

【概要】

<医療安全管理のための委員会等の設置>

医療の安全確保とインシデント・アクシデントの発生防止を推進するため、次に定めるところにより、病院組織として医療安全関係の委員会及び部会を設置する。

1. 医療安全関係の委員会の設置

病院長は、病院組織の医療安全関係の委員会として以下の委員会を設置する。委員会はそれぞれの役割に応じて医療の安全を確保し、並びに院内感染対策及び褥瘡対策等を講ずることにより、安全かつ清潔で良質な医療を提供することを目的とする。

(1) 医療安全関係の委員会の設置

- ①医療安全管理対策委員会
- ②感染対策委員会
- ③褥瘡対策委員会
- ④医療器機安全管理委員会
- ⑤透析器機安全管理委員会
- ⑥防火対策委員会
- ⑦放射線安全管理委員会
- ⑧医療ガス安全管理委員会

(2) 医療安全関係の部会の設置

①リスクマネジメント部会の設置

インシデント・アクシデント防止対策のための具体策を検討、協議し、安全で清潔・良質な医療提供を進めるため、リスクマネジメント部会を設置するとともに、各所属にリスクマネージャーを配置する。リスクマネジメント部会で策定されたインシデント・アクシデントの防止対策等は医療安全管理対策委員会に報告する。

②Rapid Response System (RRS) 部会の設置

院内における病状の変化に早期に対応して、全身状態の悪化を予防することを目的に Rapid Response System (以下RRS) 部会を設置する。

2. 医療の質・安全管理室及び医療安全関係の管理者等の設置

(1) 医療の質・安全管理室の設置

病院長は、医療安全関係の各委員会で決定された方針等に基づき、組織横断的に安全で清潔な医療を推進し、インシデント・アクシデントを未然に防止するとともに、発生した事故に関する事故原因の分析、調査を行い、再発防止策を検討、協議するなど病院のリスクマネジメントを確保するとともに職員への教育や研修、職場巡視や安全医療を推進するための啓発を行う。医療の質・安全管理室は、医療安全管理対策委員会の庶務のほか病院長が必要と認める業務を所管する。

(2) 医療安全管理責任者、医療安全管理者等の選任等

病院長は、病院全体の医療安全の中核を担う者として、医療の質・安全管理室に次の資格を有する者のうちから医療安全責任者及び医療安全管理者を選任しそのうち副院長の職にある者を医療の質・安全管理室長とする。その他、1名以上の者を医療安全管理業務に専従する者として配置する。

- ①医師、薬剤師又は看護師のうちのいずれかの資格を有していること。
- ②医療安全に関する研修を修了し、必要な知識を有していること。
- ③病院の医療安全管理室に所属していること。
- ④病院の医療安全管理対策委員会の構成員に含まれていること。

(3) 医薬品安全管理責任者の配置

病院長は、医薬品の安全使用を厳密に行うことを目的として薬剤部に医薬品安全管理責任者を配置する。

(4) 医療機器安全管理責任者の配置

病院長は、医療機器の安全運用及び適正管理を目的として医療機器安全管理責任者を配置する。

(5) 医療機器放射線安全管理責任者の配置

病院長は、医療放射線の適正管理を目的として医療放射線安全管理責任者を配置する。

3. インシデント・アクシデント等の調査対応組織の設置

(1) 医療安全カンファレンスの開催

医療の質・安全管理室長は、院内で発生した全てのインシデント・アクシデントを共有するとともに防止対策を検討すること

を目的に週に1回程度、医療安全カンファレンスを開催する。構成員は、医療の質・安全管理室長、診療局長、看護局長、医療技術局長、事務局長、薬剤部代表者、放射線部代表者、臨床検査部代表者、臨床工学部代表者、栄養部代表者、リハビリテーション部代表者及び医事課代表者などとする。

医療安全カンファレンスは、インシデント・アクシデントに対する対策を検討し必要に応じて各部署に対策立案を指示するほか医療安全管理対策委員会で検討する事例を抽出する。

（2）臨時医療安全管理対策委員会の開催

病院長は、重大なアクシデントが発生した場合、別に定める要綱に基づき臨時医療安全管理対策委員会を開催する。

（3）院内アクシデント調査委員会の設置

臨時医療安全管理対策委員会により詳細調査が必要と判断した事例については別に定める要綱に基づき院内アクシデント調査委員会を設置する。委員会の構成員には、必要に応じて、院外の適切な人員に参加を要請する。院内アクシデント調査委員会は、事故原因究明と再発防止を図る。

（4）医療事故調査委員会の設置

院内の死亡事例が臨時医療安全管理対策委員会により事故調報告症例に該当する医療事故と判断された場合、病院長は別に定める要綱に基づき医療事故調査委員会を設置する。医療事故調査委員会は、病院長の医療事故調査・支援センターへの報告を補佐するとともに事故原因究明と再発防止を図る。

【2019 年度 医療安全研修（医療安全管理対策委員会主催）】

<全職員対象>

開催日	テーマ	参加人数
6 月 18 日（火）	これだけ知っていれば大丈夫！ ～患者さんと自分を守るための医療安全～	461 名
8 月 5 日（月） 8 月 6 日（火） 9 月 4 日（水） Ns は、 インターネット （7 月～9 月）	e-ラーニング 病院の職員みんなで「医療安全」を考えてみよう ～患者安全に必要なことを知る～	580 名
10 月 30 日（水）	安全で適正な輸血医療の実現に向けた継続的な取り組み	255 名
12 月 17 日（火）	医療技術局による医療安全 ①アレルギー食品のご提供を防ぐために ②医療安全と臨床検査 ③誤接続防止コネクタ製品の国内導入について	230 名
2 月 5 日（水）	リスクマネージャーの活動報告	116 名

<2019 年度 医療の質・安全管理室ニュース「安全速報」の発行>

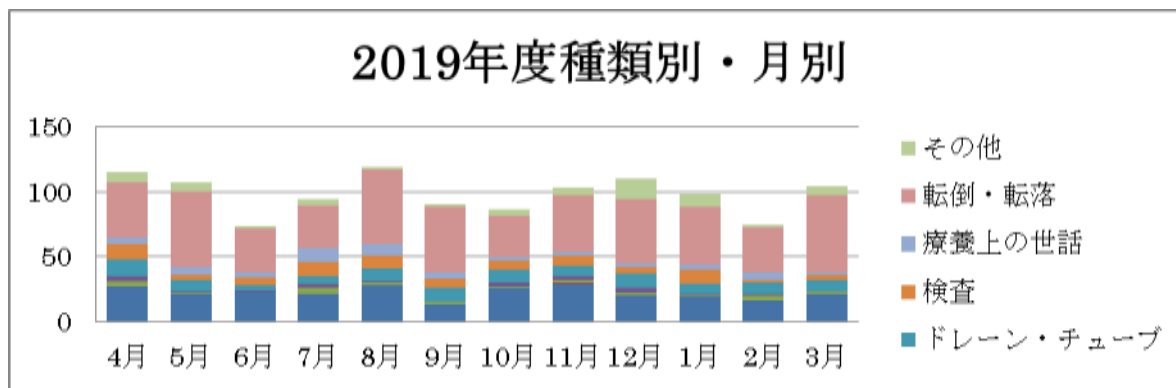
月 日	号数	内容
6 月 27 日	安全速報 138 号	患者誤認防止
9 月 6 日	安全速報 139 号	ドレーン・チューブ類の誤抜去（自然抜去）や接続外れを防ぐため
9 月 27 日	安全速報 140 号	注意喚起（他院の死亡事例から）ー アラーム気付かず蘇生遅れる
10 月 30 日	安全速報 141 号	（緊急注意喚起！）インスリン針関連針刺し事故
12 月 13 日	安全速報 142 号	患者誤認撲滅！！（2 回目注意喚起）
2 月 14 日	安全速報 143 号	インスリン関連事象

【インシデント報告件数】

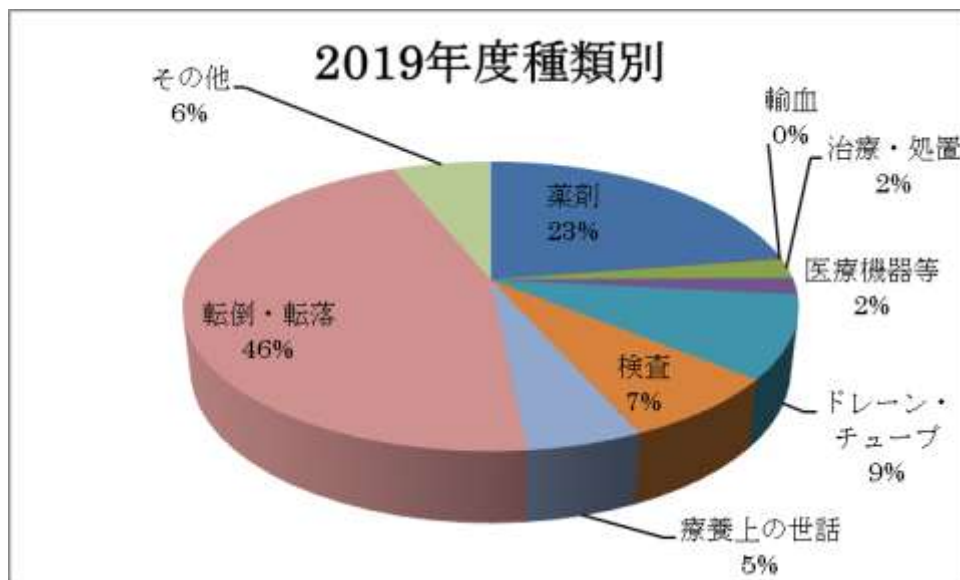
2019年4月1日～2020年3月31日：1,173件（副報告含む＝1,216件）

表題	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
薬剤	27	21	23	21	28	13	26	29	20	19	16	21	264
輸血	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
治療・処置	4	1	0	5	2	2	1	2	2	1	4	2	26
医療機器等	4	1	1	3	1	0	3	3	4	1	1	0	22
ドレーン・チューブ	13	9	4	6	10	11	10	8	11	8	9	9	108
検査	12	4	6	11	10	7	7	8	5	11	2	4	87
療養上の世話	4	6	4	11	9	5	3	3	3	4	6	2	60
転倒・転落	43	58	33	32	57	50	31	43	49	44	34	59	533
その他	8	7	2	5	2	2	5	6	16	10	2	7	72
合計	115	107	73	94	119	90	86	103	110	98	74	104	1,173

2019年度 種類別・月別



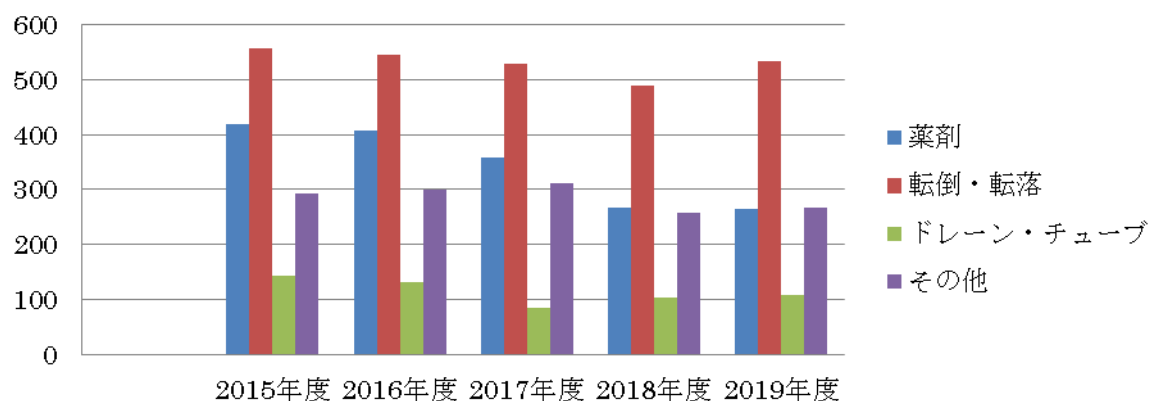
2019年度 種類別



【発生件数推移】

年度	薬剤	転倒・転落	ドレーン・チューブ	その他	合計
2015 年度	418	556	143	293	1,410
2016 年度	407	544	132	299	1,382
2017 年度	358	528	84	312	1,282
2018 年度	268	489	103	258	1,118
2019 年度	264	533	108	268	1,173

発生件数推移



ー インシデント・アクシデントの定義 ー

レベル0：患者様に直接的な影響がなく、実施される前に発見。

レベル1：患者様への実害はなかったが、何らかの影響をあたえた可能性があるため、観察の強化や、心身の配慮が必要になる場合。

レベル2：事故により、患者様にバイタルサイン等の変化が生じ観察の強化及び、検査の必要が生じた場合。

レベル3a：簡単な処置や治療を要した。(消毒、湿布、皮膚の縫合、鎮痛剤の投与など)

レベル3b：濃厚な処置や治療を要した。(バイタルサインの高度変化、人工呼吸器の装着、手術、入院日数の延長、外来患者の入院、骨折など)

レベル4：事故による障害が長期にわたると推測される場合。

レベル5：事故が死因となる場合。

その他：盗難、器具破損など患者様には影響がない場合。

【感染管理】

＜主な業務＞

感染対策の推進

- ・関連委員会、会議の庶務
- ・AST カンファレンス
- ・ICT ラウンド
- ・医療関連感染サーベイランス
- ・マニュアル作成・改訂
- ・感染管理コンサルテーション
- ・職業感染防止
- ・教育・研修企画及び運営
- ・感染症発生動向調査事業に関すること

＜2019 年度実績・活動内容＞

○関連委員会、会議の庶務

- ・感染対策委員会：毎月第4月曜日
- ・ICT 会議：1 回
- ・感染症発生に伴う緊急会議：11 回
- ・感染症発生動向調査に関する説明会：1 回

○感染防止対策加算・感染防止対策地域連携加算に伴う活動

- ・合同カンファレンス：琵琶湖大橋病院、ひかり病院（6・9・12 月）
- ・8 施設合同カンファレンス：大津赤十字病院、独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院、大津赤十字志賀病院、琵琶湖大橋病院、琵琶湖中央病院、琵琶湖養育院病院、ひかり病院（3 月）
- ・相互ラウンド：大津赤十字病院、独立行政法人地域医療機能推進機構 滋賀病院より評価（11 月）
大津赤十字病院を評価（12 月）

○AST カンファレンス：毎週水曜日

〈カンファレンス〉対象：血液培養陽性者、抗 MRSA 薬使用者、カルバペネム長期使用者

- ・カンファレンス回数：50 回
- ・延べ対象患者数：714 人
- ・延べカンファレンス時間：40 時間 40 分

○ICT ラウンド：毎週水曜日

〈耐性菌ラウンド〉対象：耐性菌検出患者

〈環境ラウンド〉対象：病棟以外の部署

○医療関連感染サーベイランス

- ・中心ライン関連血流感染
- ・人工呼吸器関連肺炎
- ・尿道留置カテーテル関連尿路感染
- ・手術部位感染
- ・耐性菌
- ・抗菌薬使用量
- ・手指衛生
- ・針刺し切創・血液体液曝露

○感染症病棟関連

- ・个人防护具の着脱訓練：月 1 回

○感染対策研修会

開催月	テーマ	対象	講師
4 月	感染対策の基本	新規採用者（医師、看護師）	感染管理認定看護師
		医師（医局会）	
6 月	感染対策の基本	事務職・補助員	感染管理認定看護師
7 月	手術部位感染（SSI）を予防するためにできること	全職員	外部講師
4～8 月	感染性胃腸炎対策（e-ラーニング）	看護師	外部講師
7 月	感染性胃腸炎対策（インターネット講義）	全職員（看護師を除く）	外部講師
9～1 月	インフルエンザ感染予防対策（e-ラーニング）	看護師	外部講師
9 月 10 月	インフルエンザ感染予防対策（インターネット講義）	全職員（看護師を除く）	外部講師
10 月 11 月	抗菌薬の適正使用	全職員	薬剤師
12 月	手指衛生、PHS 保菌検査の結果をふまえて	医師（医局会）	医師

○ICT ニュースの発行

号数	発行日	テーマ
第 25 号	5 月 20 日	眼への曝露を積極的に予防しましょう
第 26 号	9 月 1 日	手指衛生量は増えたのか
第 27 号	11 月 15 日	末梢静脈カテーテルの管理
第 28 号	1 月 30 日	血液汚染した輸液ポンプの返却方法

【褥瘡対策】

褥瘡対策では、褥瘡対策委員会（褥瘡対策チーム）と看護局褥瘡対策委員会、褥瘡管理者（皮膚・排泄ケア認定看護師）が多職種協働でチーム医療を実践しています。

【褥瘡発生状況】

	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
月平均褥瘡有病率（％）	2.91	3.73	2.99	4.44	4.17	5.22	4.00	4.26	4.72	5.30
月平均褥瘡推定発生率（％）	1.81	2.29	1.74	3.00	1.81	1.96	1.43	1.46	1.67	2.24
実褥瘡発生率（％）	0.60	0.73	0.60	0.82	1.07	0.94	0.75	0.81	1.19	1.28
平均院内発生患者数（人/月）	7.54	8.50	6.58	9.16	11.50	14.75	10.08	10.75	14.00	13.42
平均持ち込み患者数（人/月）	9.00	12.80	12.25	14.00	14.40	11.08	12.00	15.00	11.50	13.25
平均医療機器関連圧迫創傷(人/月)	-	-	-	-	-	6.50	6.50	5.08	3.63	3.42



【2019 年度褥瘡回診】

月	日数	時間（分）	のべ人数
4 月	4	360	24
5 月	5	185	24
6 月	4	160	17
7 月	4	365	25
8 月	5	220	29
9 月	3	85	11
10 月	5	170	19
11 月	4	155	15
12 月	4	185	18
1 月	3	130	17
2 月	3	110	17
3 月	4	125	11
計	48	2,250	227

※回診対象者：
新規褥瘡発生・もち込み患者さんの中で、
褥瘡深度が NPUAPⅡ度以上の方

【褥瘡対策研修会】

主催	テーマ	日時	講師	対象
看護局 ラダー	学研メディカル e-learning システム 褥瘡を予防する	通年	－	看護職
	セーフマスター e-learning 褥瘡の基礎・予防編	通年	－	看護職
	ポジショニング	11 月 11 日	大津 陽子 大坪 有紀子 山崎 千恵子	ラダーⅡ
褥瘡対策 委員会	褥瘡のための栄養管理 皮膚の声-医療機器から守ってください	7 月 31 日／8 月 1 日	森本郁美 大坪有紀子	全職員

スキンケア外来

スキンケア外来は、皮膚・排泄ケア認定看護師が運営に携わり、主にストーマ保有者の社会復帰への促進、スキントラブルの予防、QOLの向上等を目的に支援しています。

近年対象者は高齢化が進んでいる事や化学療法・放射線療法後の担癌患者さんなど、背景も多様化しています。特に高齢者は在宅への移行時に、地域の医療システム（医療スタッフ）との連携が必要になるため、実際にストーマケアをしてくださる方との情報交換なども積極的に行っています。

また創傷ケアの一環として、乳腺外科の医師とともに癌性創傷（自壊創を含む）、手術創の治癒遅延などに対し、ケアを提供しています。在院日数の短縮化や、「1日でも早く退院したい」、「1日でも長く自宅にいたい」と思う患者さんの気持ちを大切に、自宅でもセルフケアが可能な方法を一緒に考えたいと思っています。

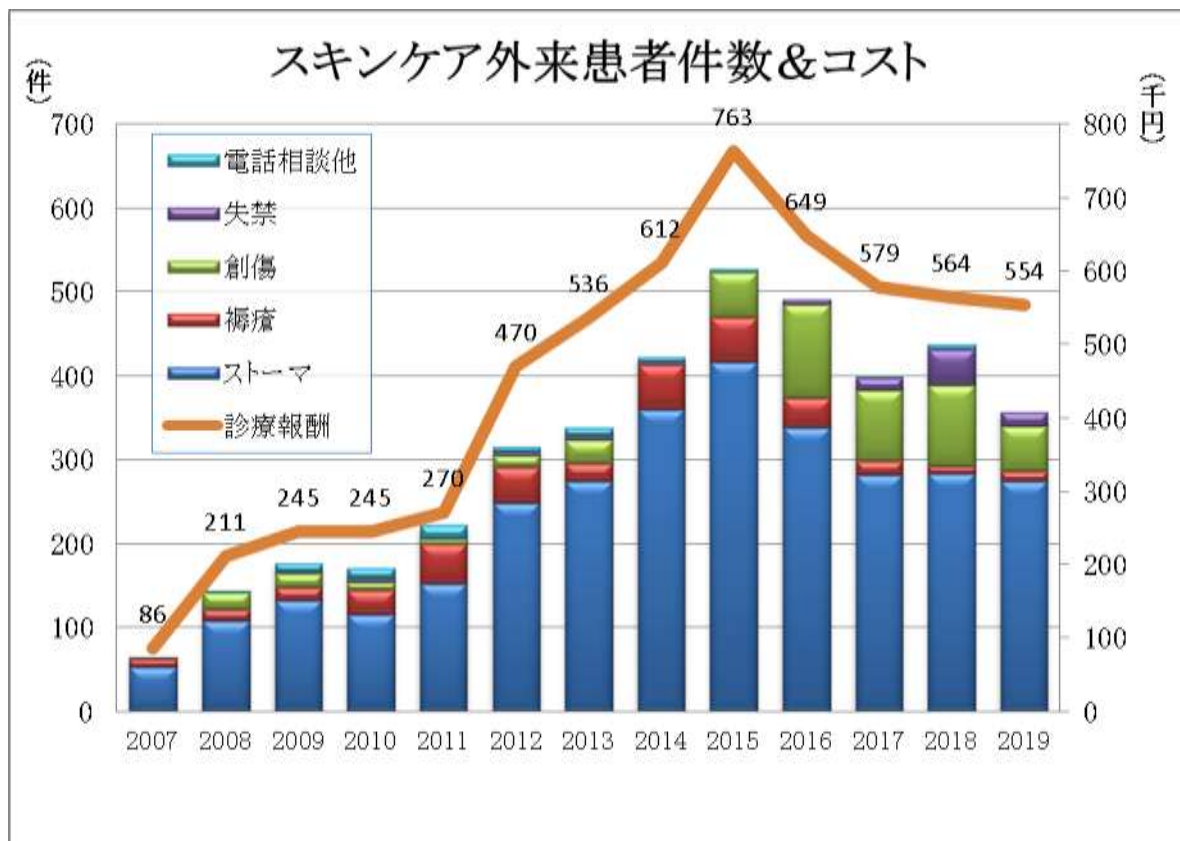
褥瘡がある患者さんには、ご家族や日々ケアされる訪問看護師さんをはじめ、在宅関連職種とともに、生活環境や補助用具の見直しや提案等を行いながら、皮膚科医師とともに生活の場で発生する褥瘡の予防や治癒に向けて地域連携およびキーパーソンへの支援を実施しています。

2013年からは「専門性の高い訪問看護※1」として患者宅を訪問し、ご家族や訪問看護師さんとともに褥瘡だけでなく、生活そのものを褥瘡発生の要因ととらえて、予防や治癒にむけたアドバイスを行っています。

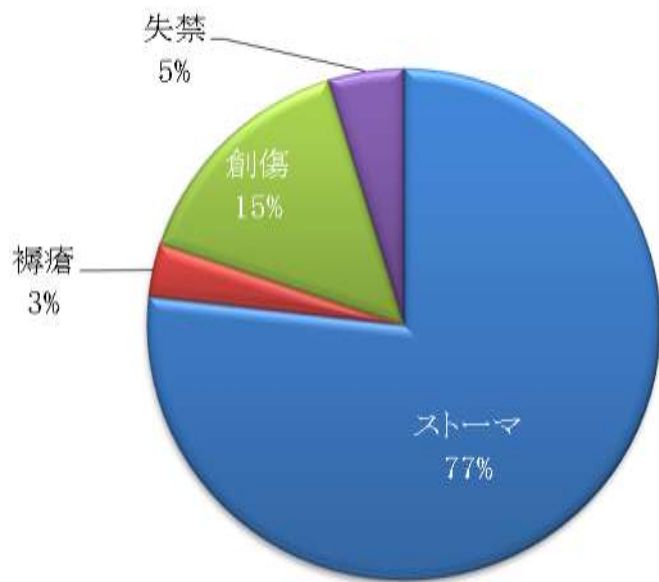
失禁に対する相談では、術後の尿失禁に対する骨盤底筋体操の指導をはじめ、尿失禁、便失禁で悩まれる患者さんの気持ちに寄り合いながら、QOLの向上を目的にスキントラブルの予防や経済性を考慮したケアの相談に応じています。

※1：在宅患者訪問看護・指導料：ストーマ保有、真皮を超える褥瘡の状態にある在宅療養中の患者について、訪問看護ステーションの看護師が同一日に訪問する。市立大津市民病院に受診歴がなくても可能です。

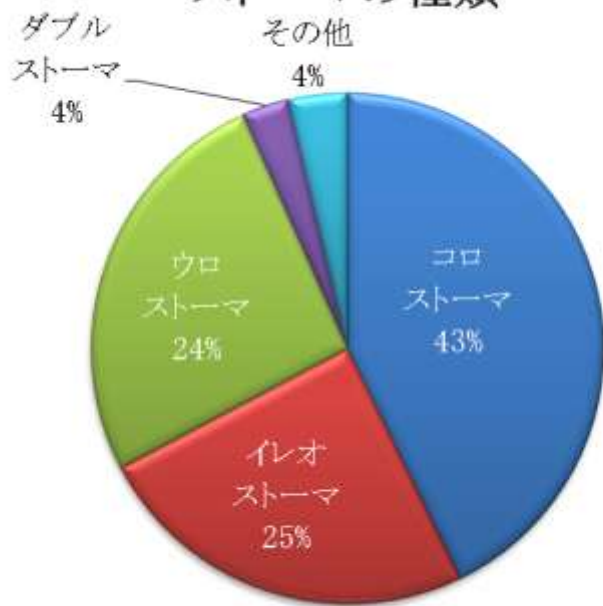
一日に訪問する。市立大津市民病院に受診歴がなくても可能です。

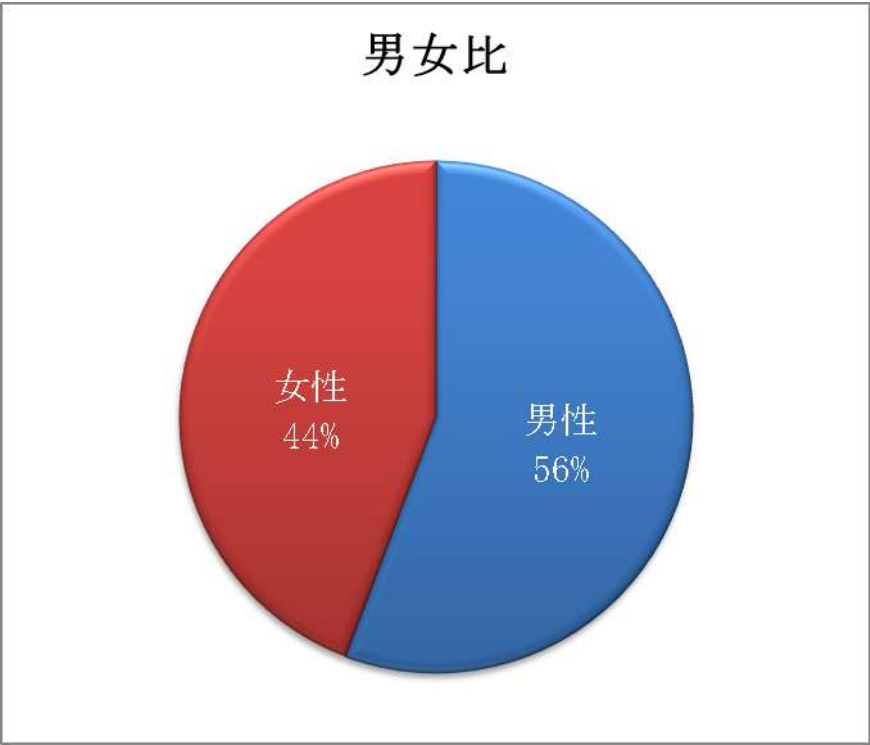
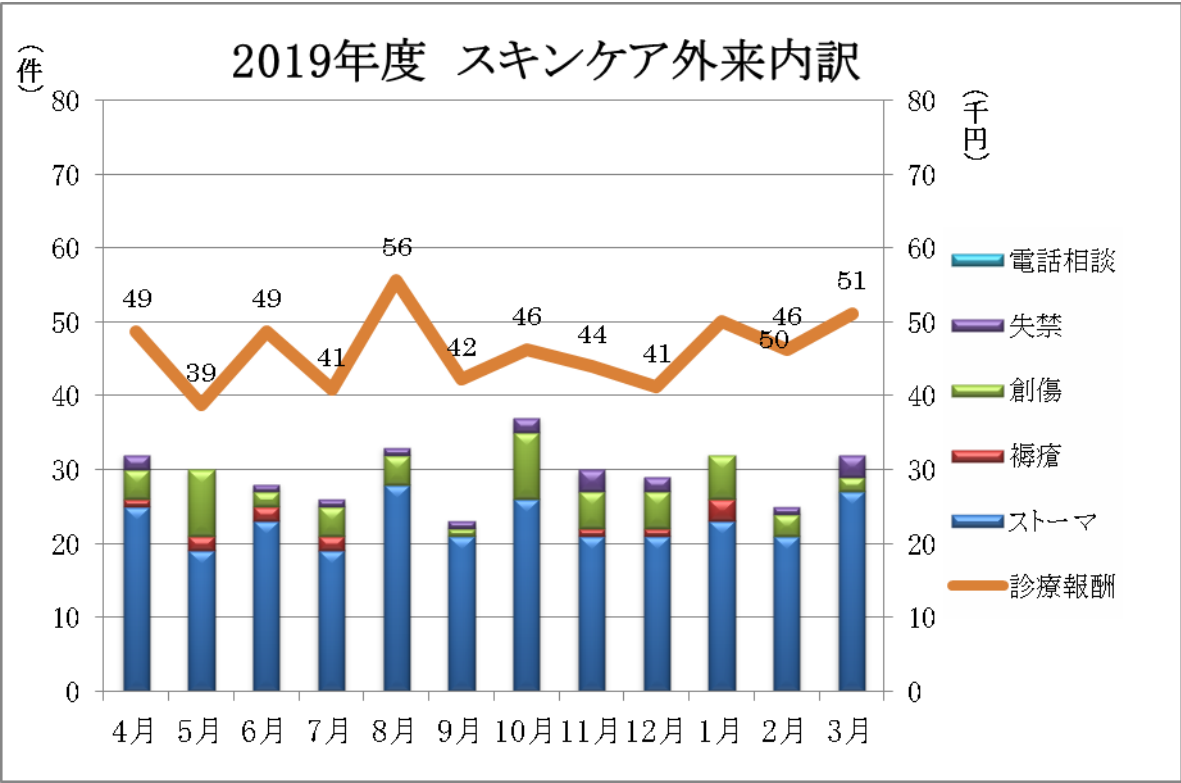


スキンケア外来対応内容



ストーマの種類





地域医療連携室・入退院センター

【診療科別開放型病床利用数・紹介入院患者数】

(単位：人)

診療科	2010 年度	2011 年度	2012 年度	2013 年度	2014 年度	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
内 科	2	10	9	19	11	15	16	7	2	0
	236	225	238	248	392	556	760	673	644	606
消化器内科	0	2	6	8	4	0	8	4	1	0
	298	331	317	368	385	507	496	426	324	270
呼吸器内科	0	0	2	0	2	4	3	0	1	2
	84	38	45	55	85	109	128	136	110	109
小 児 科	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0
	99	147	120	110	158	123	220	208	228	232
外 科	0	0	2	4	4	2	7	6	0	0
	156	161	133	150	180	300	314	229	158	170
整形外科	4	0	0	3	1	0	2	0	2	0
	118	113	85	84	160	203	142	193	132	131
産 婦 人 科	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0
	111	93	97	122	180	292	242	156	125	13
眼 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	74	67	55	60	115	295	229	124	74	101
耳鼻咽喉科	0	0	0	0	2	0	1	0	0	0
	59	44	44	41	66	149	126	66	52	61
泌尿器科	8	0	0	0	2	1	11	1	0	0
	102	115	85	89	83	133	181	138	124	127
皮 膚 科	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	24	21	24	26	54	40	51	41	42	29
歯科口腔外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	388	465	417	363	184	334	281	248	243	255
放 射 線 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
脳神経外科	2	0	2	5	3	4	2	1	0	0
	194	178	116	90	164	150	147	75	76	64
脳神経内科	5	17	8	5	4	7	11	4	6	0
	92	79	57	79	163	137	143	114	83	73
心臓血管外科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	38	42	25	19	32	28	38	42	22	30
呼吸器外科	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0
	49	56	40	34	47	64	50	55	44	51
循環器内科	0	1	1	5	12	9	1	6	7	1
	103	114	91	103	128	176	164	152	154	130
精神・心療内科	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
	3	4	2	3	3	4	11	2	5	4
緩和ケア科	0	0	0	3	0	0	0	0	0	0
	19	8	70	95	92	45	124	125	93	100
合 計	21	30	31	56	49	44	62	29	19	3
	2,247	2,301	2,061	2,139	2,671	3,645	3,847	3,203	2733	2556

上段：開放型病床利用者数

下段：紹介入院患者数

【2019 年度 特殊検査依頼予約件数】

(単位：件)

検 査 項 目	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
X 線		1				1		1		1			
骨 塩 定 量		6	2	1	2	1	5	2	3	3	4	1	30
上部消化管内視鏡	25	29	17	28	25	29	29	20	18	10	11	19	260
大腸ファイバー	10	13	8	13	8	20	12	18	20	10	13	5	150
腹部超音波検査	2	8	2	2	5	5	8	2	2	1	3	3	43
心臓超音波検査		1	2	1		2		2					8
その他超音波検査				1								1	2
M R I	87	89	101	88	74	62	92	65	87	80	73	61	959
C T スキャン	29	35	39	42	31	37	37	49	41	31	27	42	440
R I 検 査	4	1	3	2	0	4	5	3	3	1	5	2	33
そ の 他	1		1	1								2	5
合 計	158	183	175	179	145	161	188	162	174	137	136	136	1930

2018 年度合計	128	146	137	153	127	141	148	147	127	155	157	209	1714
増 減	30	37	38	26	18	20	40	15	47	△18	△21	△73	216

【2019 年度 一般患者診察依頼件数】

(単位：件)

診 療 科	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合 計
内 科	33	25	46	43	47	35	37	37	34	41	24	44	446
消 化 器 内 科	86	100	97	82	66	87	94	86	88	96	85	74	1041
呼 吸 器 内 科	20	13	22	28	29	23	35	33	32	36	38	40	349
小 児 科	44	19	33	42	28	46	49	30	32	24	31	24	402
外 科	18	19	19	17	14	18	20	16	22	13	11	12	199
整 形 外 科	34	39	35	37	34	33	40	31	36	30	31	30	410
産 婦 人 科	22	15	10	7	7	3	1	6	6	1	2	3	83
眼 科	35	26	24	29	15	32	38	26	14	18	8	7	272
耳 鼻 咽 喉 科	34	35	36	28	12	29	41	30	37	29	36	30	377
泌 尿 器 科	19	21	22	30	11	20	25	24	25	31	19	11	258
皮 膚 科	23	20	32	29	36	23	32	18	22	27	17	16	295
形 成 外 科	1	1	3	3	1	0	0	5	4	3	0	1	22
歯 科 口 腔 外 科	101	88	99	113	91	87	92	92	76	82	69	92	1082
脳 神 経 外 科	37	40	40	32	34	29	40	29	25	39	25	30	400
心 臓 血 管 外 科	11	19	10	11	9	13	15	15	10	15	11	6	145
呼 吸 器 外 科	6	2	2	1	5	4	5	10	1	5	2	5	48
脳 神 経 内 科	34	32	30	36	17	33	37	29	22	42	25	18	355
循 環 器 内 科	35	28	22	32	29	32	31	33	34	24	19	27	346
精 神 ・ 心 療 内 科	5	12	4	11	7	9	17	4	10	6	11	13	109
緩 和 ケ ア 科	27	21	17	12	14	19	27	20	19	13	15	17	221
合 計	625	575	603	623	506	575	676	574	549	575	479	500	6860

2018 年度合計	451	445	475	496	466	432	570	520	468	446	514	611	5894
増 減	174	130	128	127	40	143	106	54	81	129	△35	△111	966

【開放型病床利用状況】

区 分	2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	増減 (2019-2018)
利用入院患者数	45	59	29	20	8	△12
(月平均)	3.8	4.9	2.4	1.7	0.7	△1.0
利用入院患者延人員	211	1,078	544	377	59	△318
(月平均)	17.6	89.8	45.3	31.4	4.9	△26.5
平均在院日数	4.7	18.3	18.8	18.8	19.7	0.9
開放型病床利用率(%)	11.7	59.9	30.2	20.9	3.2	△17.7
利用登録医師数	10	12	12	9	12	3
(月平均)	0.8	1.0	1.0	0.8	1.0	0.2
共同指導回数	84	121	43	31	8	△23
(月平均)	7.0	10.1	3.6	2.6	0.7	△1.9

【転院患者内訳】

		2015 年度	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度	増減 (2019-2018)
人 数		1,976	2,198	2,519	2,445	2,368	△77
平均年齢		79	79	78	79	79	0
平均在院期間		31	28	28	28	29	1
平均依頼期間		27	23	25	25	27	2
転 帰 先	病 院	514	504	514	555	549	△6
	施 設	310	323	310	264	268	4
	グループホーム	37	32	37	34	20	△14
	在 宅	1,159	1,441	1,159	1,384	1,270	△114
	死 亡	215	250	215	237	275	38

【2019 年度 相談件数】

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
医 療 費	0	3	0	2	1	4	2	2	0	4	0	2	20
特 定 疾 患	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	2
高 齢 福 祉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
生 活 福 祉	3	5	2	3	3	2	5	3	4	6	2	3	41
障 害 福 祉	2	2	2	4	1	2	0	2	3	2	0	1	21
児 童 福 祉	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
介 護 保 険	16	27	27	21	17	36	25	26	29	11	17	25	277
そ の 他 の 施 策	2	4	1	1	2	1	0	1	1	1	0	1	15
施 策 外 サ ー ビ ス	0	0	0	2	0	0	1	1	1	1	3	1	10
転 院 調 整	87	73	53	74	64	68	74	71	63	67	62	80	836
在 宅 調 整	47	50	47	35	36	37	26	34	43	31	24	36	446
受 診 相 談	6	4	4	4	6	3	2	6	3	2	5	3	48
家族に関する相談	2	1	1	0	3	5	1	1	5	2	0	3	24
情 報 仲 介	74	79	60	70	64	78	63	70	106	97	72	76	909
入 院 生 活	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	0	5
往 診 医	2	3	7	3	4	4	3	1	11	4	3	1	46
訪 問 看 護	3	5	8	6	2	7	7	5	10	8	4	5	70
介護タクシー予約	52	38	37	45	29	41	38	35	43	41	27	54	480
そ の 他 の 相 談	0	4	2	6	5	2	0	1	3	2	4	6	35
拡大カンファレンス	1	3	4	1	2	1	2	1	4	1	1	0	21
カンファレンス	19	18	6	13	10	8	14	13	13	14	7	13	148
合 計	319	319	262	290	250	299	263	273	344	295	232	310	3,456

入 院 新 規 件 数	207	206	170	186	205	188	205	201	198	223	180	208	2,377
入 院 終 了 件 数	210	214	180	180	194	200	197	190	231	203	169	200	2,368
外 来 実 人 数	103	87	95	131	83	62	91	70	73	80	54	68	997

【2019 年度 救急受入件数（診療科別・搬入経路別）】

（単位：件）

診療科	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	平均
内 科	338	350	230	220	319	240	238	240	506	696	318	325	4020	335.0
消 化 器 内 科	135	145	128	93	145	129	106	120	92	140	110	90	1433	119.4
呼 吸 器 内 科	36	30	33	17	23	17	30	42	40	28	31	33	360	30.0
小 児 科	198	191	117	146	130	159	116	116	264	229	159	92	1917	159.8
外 科	60	71	32	16	31	34	23	28	38	39	39	24	435	36.3
整 形 外 科	176	203	151	135	160	151	143	178	178	160	165	89	1889	157.4
産 婦 人 科	21	27	7	7	6	3	1	5	5	3	4	4	93	7.8
眼 科	3	8	4	5	7	6	12	7	6	4	1	3	66	5.5
耳 鼻 咽 喉 科	75	58	51	41	55	38	66	47	56	64	61	48	660	55.0
泌 尿 器 科	39	50	40	28	50	50	44	31	46	62	32	30	503	41.9
皮 膚 科	145	242	164	168	188	168	134	140	188	158	101	136	1932	161.0
形 成 外 科	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	2	0.2
歯科口腔外科	4	2	6	2	5	5	0	0	3	4	2	3	36	3.0
脳 神 経 外 科	86	100	69	78	65	83	87	97	97	69	83	79	993	82.8
心 臓 血 管 外 科	2	1	5	4	5	2	6	1	5	4	3	4	42	3.5
呼 吸 器 外 科	7	8	5	2	4	8	9	3	6	5	8	7	72	6.0
脳 神 経 内 科	60	66	49	44	38	44	44	55	44	45	34	29	552	46.0
循 環 器 内 科	45	45	40	46	43	37	43	57	55	48	41	42	542	45.2
精神・心療内科	8	19	23	19	24	20	17	16	14	13	17	7	197	16.4
緩 和 ケ ア 科	4	1	3	0	2	1	2	1	0	0	2	0	16	1.3
合 計	1443	1617	1158	1071	1300	1196	1121	1184	1644	1771	1211	1045	15760	1313.3

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	平均
交 通 外 傷	31	40	22	34	37	15	17	32	26	19	18	22	313	26.1
紹 介	39	26	15	28	25	25	34	35	39	37	35	43	381	31.8

搬入経路	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	平均
一 般	1161	1331	892	804	971	930	865	875	1347	1484	921	787	12368	1030.7
救 急	295	292	276	271	334	276	261	304	305	306	296	265	3481	290.1
へ り	1	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0.4
合 計	1457	1626	1168	1075	1305	1207	1126	1179	1652	1790	1217	1052	15854	1321.2

【2019 度地域医療支援研修会実施報告】

部署	開催日	講座名称及びテーマ	参加人数		担当者
			院内	院外	
薬剤部	10月24日	第3回病薬連携セミナー 「高齢糖尿病患者の食事の現状」 「高齢化社会における糖尿病の治療戦略」	9	23	琵琶湖大橋病院 栄養科科长 村松 典子 当院糖尿病・内分泌内科診療部長 石井 通予
看護局	7月16日	ストーマケア	25	15	皮膚・排泄ケア認定看護師 大津 陽子、大坪 有紀子
	12月13日	がん患者の意思決定支援 ～コミュニケーションに役立つ看護モデルとその実際を学ぼう～	15	3	がん看護専門看護師 杉江 礼子
緩和ケア 病棟	9月15日	緩和ケア研修会	14	9	緩和ケア科診療部長 津田 真 他
	10月29日	緩和ケア病棟研修	0	11	緩和ケア科診療部長 津田 真 他
地域医療連携室	6月19日	呼吸器外科における肺がん診療	8	33	呼吸器外科診療部長 柳田正志
	7月22日	ヘルペスってどんな病気？	0	73	皮膚科診療部長 末廣晃宏
	9月9日	市民公開講座 365 日休まない救急	3	104	救急看護認定看護師 吉田修
	9月19日	侮れない脂肪肝	0	50	消化器内科診療部長 高見史朗
	10月16日	女性必見！！その尿もれ改善するかもしれません	0	48	皮膚・排泄ケア認定看護師 大津陽子、大坪有紀子
	11月14日	感染からあなたを守る手洗い・マスクとワクチン接種	0	26	感染管理認定看護師 松下弘美
	11月16日	市立大津市民病院大学公開講座 糖尿病 110 番 -糖尿病と腎臓・禁煙の重要性-	35	4	内科診療部長 石井 通予医師他
	12月12日	足腰を鍛えましょう 将来寝たきりにならないために	0	74	理学療法士 西山直樹
	2月8日	市立大津市民病院のがん診療 ～がんのこと、一緒に考えてみませんか～	1	130	健診センター：田中順子、外科：平井健次郎 呼吸器科：平沼修、地域医療連携室：福田・吉川
総合内科	6月6日	顔面浮腫・腹痛のため受診した 48 歳女性	11	4	吉岡美穂（臨床研修センター）
	9月5日	発熱・咽頭痛を主訴に来院した 46 歳男性	16	0	山田智輝（臨床研修センター）
	12月12日	発熱・関節痛を主訴に受診した 40 歳女性	13	0	池田智紀（臨床研修センター）
NST委員会	6月24日	NST 勉強会（第 20 クール）① 簡易懸濁法 経腸・経静脈栄養他	16	0	薬剤部 鄭 智佳（薬剤師）
	7月22日	NST 勉強会（第 20 クール）② 口腔ケア	12	0	歯科口腔外科 山本 伸子（歯科衛生士）
	8月19日	NST 勉強会（第 20 クール）③摂食・嚥下障害と栄養管理 嚥下評価とリハビリテーション 嚥下訓練食	16	1	リハビリテーション部 本里ゆかり（言語聴覚士） 栄養部 森本 育美（管理栄養士）
	9月9日	NST 勉強会（第 20 クール）④SGA（主観的包括的評価） - J S P E N ・ T N T プログラム -	16	0	峠岡 佑典 内科医師
	10月28日	NST 勉強会（第 20 クール）⑤ODA（客観的栄養評価） - J S P E N ・ T N T プログラム -	10	0	峠岡 佑典 内科医師
	11月25日	腎臓疾患と栄養管理	11	5	吉田 尚平 内科医師
	12月16日	外科疾患と栄養管理	12	0	藤田 覇留久 外科医師

部署	開催日	講座名称及びテーマ	参加人数		担当者
			院内	院外	
	1月27日	消化器疾患と栄養管理	17	0	皆川 優季 消化器内科医師
	2月17日	糖尿病と栄養管理	16	0	峠岡 佑典 内科医師
救急	6月13日	研修医症例検討会	15	0	岡（臨床研修センター）
化学療法委員会	11月29日	市立大津市民病院 肺癌化学療法セミナー	19	6	化学療法部診療部長/消化器内科医長 益澤 明
その他	9月9日	365日休まない救急	0	104	〈講師〉救急看護認定看護師 吉田修
	2月8日	ACLS 研修	18	6	〈講師〉救急看護認定看護師 吉田修他

部 署	回数	院 内	院 外	合 計
薬 剤 部	1	9	23	32
看 護 局	2	40	18	58
緩 和 ケ ア 病 棟	2	14	20	34
地 域 医 療 連 携 室	9	47	542	589
総 合 内 科	3	40	4	44
N S T 委 員 会	1	15	0	15
救 急 診 療 科	9	126	6	132
化 学 療 法 委 員 会	1	19	6	25
そ の 他	2	18	110	128
合 計	30	328	729	1057

患者相談支援室

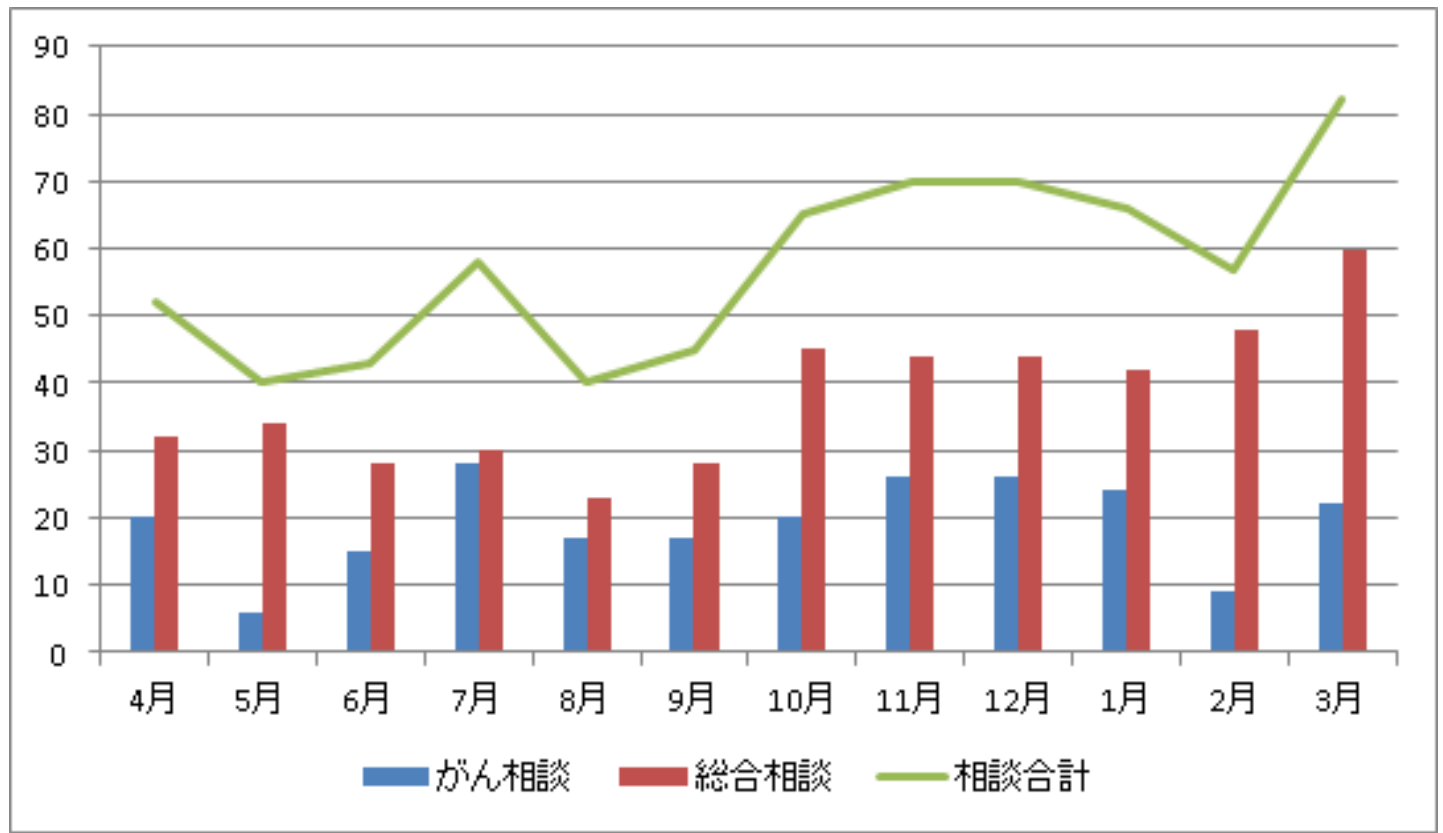
【2019 年度 相談件数 月別実績】

	延べ相談:件 対応時間:分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間 合計	2018 年度
が ん 看 護 専 門 看 護 師	相 談	2	1	1	0	1	1	2	3	0	4	0	1	16	26
	対応時間	95	60	40	0	25	50	80	70	0	165	0	50	635	1,170
がん化学療法 看護認定看護師	相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	対応時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
薬 剤 師	相 談	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	対応時間	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0
栄 養 士	相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	対応時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45
公 認 心 理 師	相 談	0	0	0	0	1	0	2	0	0	0	1	0	4	5
	対応時間	0	0	0	0	60	0	80	0	0	0	75	0	215	335
リンパ浮腫療養士 がん看護専門看護師 (患者相談支援室での対応)	相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	対応時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
が ん 患 者 サ ポ ー ト 関 連	相 談	18	5	14	26	15	16	16	23	26	20	8	21	208	217
	対応時間	450	185	535	755	150	620	785	895	925	660	245	880	7,085	8,951
がん相談合計 (A)	相 談	20	6	15	28	17	17	20	26	26	24	9	22	230	250
	対応時間	545	245	575	830	235	670	945	965	925	825	320	930	8,010	10,501
看護師・事務職	相 談	21	25	17	21	14	17	31	26	31	29	28	32	292	257
	対応時間	375	255	365	325	280	285	755	650	955	755	760	1,035	2,495	2,495
電 話 相 談 (看護師・事務職)	相 談	11	7	11	5	9	10	13	18	12	13	20	26	155	123
	対応時間	180	95	95	35	130	100	135	340	170	270	290	325	2,165	1,130
M S W	相 談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	対応時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
その他専門職	相 談	0	2	0	4	0	1	1	0	1	0	0	2	11	7
	対応時間	0	70	0	285	0	15	30	0	50	0	0	115	565	285
総合相談合計 (B)	相 談	32	34	28	30	23	28	45	44	44	42	48	60	458	387
	対応時間	555	420	460	645	410	400	920	990	1,175	1,025	1,050	1,475	9,525	3,910
その他の 相談室利用 (C)	相 談	14	20	12	40	25	27	13	3	3	7	6	7	177	210
	対応時間	485	490	315	1,255	820	785	380	115	130	295	430	265	5,765	7,780
患者相談 支援室合計 (A+B+C)	相 談	66	60	55	98	65	72	78	73	73	73	63	89	847	847
	対応時間	1,585	1,155	1,350	2,730	1,465	1,855	2,245	2,070	2,230	2,145	1,800	2,670	23,300	22,191

【2019 年度 相談支援室利用状況】

(単位：件)

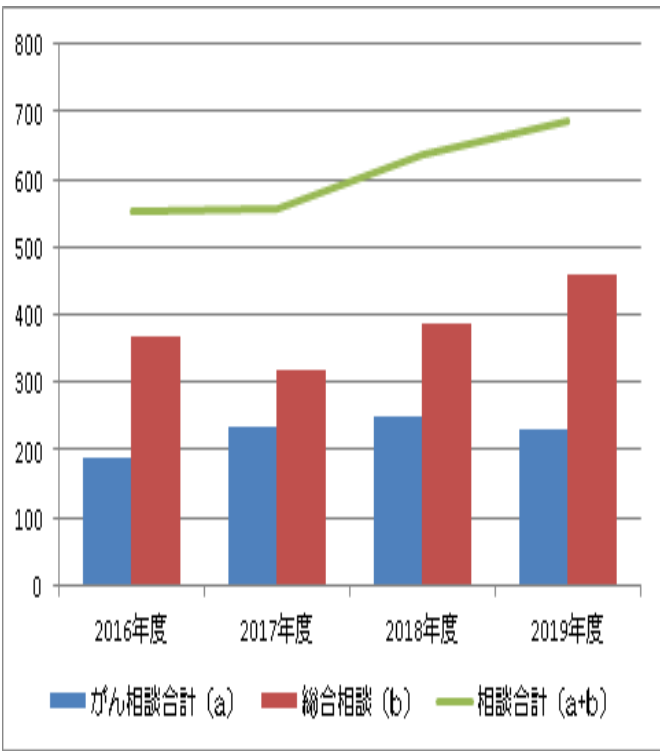
	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	総計
が ん 相 談	20	6	15	28	17	17	20	26	26	24	9	22	230
総 合 相 談	32	34	28	30	23	28	45	44	44	42	48	60	458
相 談 合 計	52	40	43	58	40	45	65	70	70	66	57	82	688
利 用 総 数	66	60	55	98	65	72	78	73	73	73	63	89	865



【患者相談支援室利用状況 年度推移】

(単位：件)

	2016 年度	2017 年度	2018 年度	2019 年度
が ん 看 護 専 門 看 護 師	30	28	26	16
が ん 化 学 療 法 看 護 認 定 看 護 師	4	3	0	0
薬 剤 師	2	0	0	1
栄 養 士	2	2	2	0
公 認 心 理 師	13	5	5	4
リンパ浮腫療養士 が ん 看 護 専 門 看 護 師 (患者相談支援室での対応)	0	0	0	0
が ん 患 者 サ ポ ー ト 関 連	136	197	217	208
が ん 相 談 合 計 (a)	187	235	250	230
総 合 相 談 (b)	366	320	387	458
相 談 合 計 (a + b)	553	555	637	688



※2014 (H26) 年8月より、がん相談のRH室でのリンパ浮腫対応を除外

※2014 (H26) 年10月より、がん患者総合サポート件数を含む

【2019 年度 相談・苦情件数】

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
合 計（ 件 ）	25	30	21	27	25	31	27	27	27	25	32	34	331	27
苦 情（ 件 ）	8	6	5	6	8	10	9	7	12	11	13	7	102	9
相 談（ 件 ）	5	4	5	9	3	10	8	8	4	4	5	8	73	6
支 援（ 件 ）	6	5	5	3	3	4	4	4	0	1	1	2	38	3
要望・依頼 (件)	6	8	3	7	9	7	5	5	8	8	8	12	86	7
提言・提案 (件)	0	7	3	2	2	0	1	3	3	1	5	5	32	2
総時間（分）	390	1,077	655	979	987	1,013	887	1,182	1,363	942	1,031	1,281	11,787	982
一件平均時間 (分)	16	36	32	37	39	33	33	44	51	38	33	38	430	36
男 性（ 人 ）	16	15	13	17	14	24	17	20	18	17	18	19	208	17
女 性（ 人 ）	9	15	8	10	9	7	9	7	9	8	14	15	120	10
窓 口（ 件 ）	14	20	14	21	14	19	19	15	23	21	21	17	218	18
電 話（ 件 ）	11	10	7	6	10	11	8	12	4	4	11	17	111	9
文 書（ 件 ）	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0
報告・有 (件)	2	1	1	2	3	1	2	3	0	0	4	3	22	2
報告・無 (件)	23	29	20	25	22	30	25	24	27	25	28	31	309	25

【2019 年度 相談苦情の対象者の分類】

(単位：人)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
医 師	9	11	7	8	8	10	7	6	10	14	7	15	112	9
看 護 師	1	7	1	2	2	3	1	1	2	1	3	2	26	2
コメディカル	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	1	0	6	1
事 務	3	2	3	4	3	3	1	3	6	2	7	5	42	3
清掃業者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
警備 (防災)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職 員	5	8	7	7	1	7	6	1	1	1	2	1	47	4
患者・家族	2	1	2	2	2	4	7	9	4	5	3	7	48	4
そ の 他	1	0	0	1	1	2	4	1	2	0	1	1	14	1

○苦情

(単位：件)

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計	月平均
接 遇	1	1	2	2	4	1	2	5	6	3	2	2	31	3
診療内容	3	3	0	1	1	3	2	0	2	7	6	3	31	3
薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 費	1	0	0	1	0	4	0	0	0	0	0	0	6	1
待ち時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	1	1	0	0	1	1	1	0	1	0	3	2	11	1

○相談

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
接 遇	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	1	3	0
診 療 内 容	2	0	2	2	1	0	5	4	2	3	1	3	26	2
薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 費	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	5	0
待ち時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	4	1	1	0	2	2	4	0	0	1	2	17	1

○支援

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
接 遇	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0
診 療 内 容	3	3	0	2	1	3	2	1	0	0	0	1	16	1
薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 費	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
待ち時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	1	1	3	0	0	1	0	0	0	1	1	1	12	1

○要望・依頼

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
接 遇	0	3	0	0	1	2	0	0	1	0	2	0	9	1
診 療 内 容	2	1	0	4	2	4	1	2	5	7	2	7	37	3
薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
医 療 費	0	0	1	1	1	0	0	0	1	0	2	0	6	1
待ち時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	3	1	0	2	0	0	2	0	0	1	4	13	1

○提言・提案

(単位：件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
接 遇	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0
診 療 内 容	0	2	0	0	0	0	1	1	3	0	2	2	11	1
薬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
検 査	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
設 備	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医 療 費	0	3	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	6	1
待ち時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
文 書	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
そ の 他	0	2	1	0	1	0	0	2	0	1	2	2	11	1

訪問看護ステーション

【利用者数の推移】

(単位：人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	84	77	77	78	77	71	71	73	75	82	88	89	942
2017年度	88	86	85	88	85	78	77	80	78	75	80	82	982
2018年度	74	73	77	76	75	73	70	68	70	71	71	67	867
2019年度	69	70	69	76	70	73	77	76	80	84	88	92	924

【訪問回数の推移】

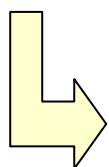
(単位：回)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2016年度	740	729	778	706	684	634	552	646	681	701	694	816	8,361
2017年度	699	719	831	802	761	662	656	701	681	697	760	802	8,771
2018年度	687	686	713	692	743	607	669	632	652	610	619	575	7,885
2019年度	626	611	617	743	650	543	585	616	633	699	672	713	7,708

【休日定期訪問期間※の対象と訪問期間の推移】

	1～2週間	2～3週間	3～4週間	4～8週間	3ヶ月以上	全対象延べ人数
2016年度	12	3	0	2	3	20
2017年度	29	2	0	2	2	35
2018年度	18	3	2	3	2	28
2019年度	10	4	1	5	5	25

※休日定期訪問期間：土・日の訪問（年末年始・祭日は除外）



2019年度の主な訪問目的

- ・ターミナルケア
- ・褥瘡その他創傷処置
- ・点滴およびインスリン
- ・一時的な症状悪化
- ・吸引・排痰支援
- ・導尿、その他退院後の特別指示書による医療的管理、家族指導
- ・排便コントロール

【2019 年度 疾病中分類別・上位疾病別・病名数】

対象期間の全病名数：8,781 件

順位	コード	分 類 名	件数	構成比 (%)	延べ在院日数	平均在院日数	平均年齢
1	023	消化器の悪性新生物＜腫瘍＞	713	8.1	11,068	15.5	72.8
2	038	良性新生物＜腫瘍＞	442	5.0	1,787	4.0	64.6
3	111	口腔、唾液腺及び顎の疾患	383	4.4	1,118	2.9	36.7
4	102	インフルエンザ及び肺炎	329	3.7	4,080	12.4	48.9
5	096	その他の型の心疾患	308	3.5	6,360	20.6	77.8
6	024	呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞	304	3.5	5,577	18.3	73.4
7	094	虚血性心疾患	266	3.0	2,008	7.5	71.3
8	116	腸のその他の疾患	255	2.9	3,267	12.8	66.1
9	079	水晶体の障害	253	2.9	534	2.1	77.3
10	119	胆のう＜嚢＞、胆管及び膵の障害	249	2.8	2,985	12.0	70.0
11	097	脳血管疾患	246	2.8	5,858	23.8	75.1
12	146	腎不全	209	2.4	2,673	12.8	74.0
13	106	外的因子による肺疾患	180	2.0	6,964	38.7	83.3
14	035	リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞、原発と記載された又は推定されたもの	176	2.0	4,094	23.3	73.4
15	135	脊椎障害	165	1.9	3,566	21.6	67.0
16	031	腎尿路の悪性新生物＜腫瘍＞	161	1.8	2,553	15.9	73.1
17	204	股関節部及び大腿の損傷	140	1.6	4,309	30.8	81.9
18	030	男性生殖器の悪性新生物＜腫瘍＞	136	1.5	1,509	11.1	75.3
19	070	挿入性及び発作性障害	132	1.5	582	4.4	61.1
20	145	腎尿細管間質性疾患	117	1.3	1,443	12.3	71.3
21	216	外因のその他及び詳細不明の作用	116	1.3	319	2.8	10.8
22	034	部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞	112	1.3	1,276	11.4	70.7
23	147	尿路結石	104	1.2	898	8.6	64.0
24	223	特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	99	1.1	613	6.2	52.6
25	099	静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	98	1.1	476	4.9	69.4
26	103	その他の急性下気道感染症	97	1.1	556	5.7	2.9

26	114	ヘルニア	97	1. 1	577	5. 9	69. 8
28	149	尿路系のその他の疾患	96	1. 1	1, 764	18. 4	79. 1
29	053	代謝障害	92	1. 0	1, 186	12. 9	62. 9
30	047	糖尿病	90	1. 0	1, 088	12. 1	67. 6
31	150	男性生殖器の疾患	89	1. 0	517	5. 8	71. 2
32	037	上皮内新生物＜腫瘍＞	87	1. 0	408	4. 7	71. 3
33	113	虫垂の疾患	86	1. 0	705	8. 2	45. 1
34	028	乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	80	0. 9	943	11. 8	64. 8
34	098	動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	80	0. 9	1, 080	13. 5	74. 2
36	205	膝及び下腿の損傷	79	0. 9	2, 469	31. 3	56. 4
37	004	その他の細菌性疾患	76	0. 9	1, 940	25. 5	73. 7
38	001	腸管感染症	75	0. 9	489	6. 7	31. 8
39	121	皮膚及び皮下組織の感染症	72	0. 8	1, 025	14. 2	65. 3
40	067	錐体外路障害及び異常運動	70	0. 8	1, 338	19. 1	76. 4
40	105	慢性下気道疾患	70	0. 8	987	14. 1	50. 4
42	112	食道、胃及び十二指腸の疾患	68	0. 8	902	13. 3	73. 0
43	218	外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	64	0. 7	690	10. 8	70. 1
44	118	肝疾患	63	0. 7	1, 248	19. 8	65. 8
45	197	頭部損傷	62	0. 7	763	12. 3	73. 9
46	101	急性上気道感染症	60	0. 7	349	5. 8	20. 0
47	202	肘及び前腕の損傷	59	0. 7	765	13. 0	58. 3
48	144	糸球体疾患	52	0. 6	1, 147	22. 1	49. 7
49	200	腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	51	0. 6	1, 142	22. 4	74. 4
50	104	上気道のその他の疾患	50	0. 6	364	7. 3	43. 9

【2019 年度 疾病中分類別・診療科別・病名数】

(単位：件)

	総 数	構 成 比 (%)	内 科	消化器 内科	呼吸器 内科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科
総 数	8,781	100.0	1,047	1,351	526	557	893	576	89	270	221	643
構 成 比 (%) ※	100.0		11.9	15.4	6.0	6.3	10.2	6.6	1.0	3.1	2.5	7.3
I 感染症及び寄生虫症	221	2.5	47	40	24	55	7	－	1	－	3	4
001 腸管感染症	75	0.9	8	22	1	38	5	－	－	－	－	－
002 結核	6	0.1	1	－	4	－	－	－	－	－	－	－
004 その他の細菌性疾患	76	0.9	30	4	19	3	2	－	－	－	－	4
005 主として性的伝播様式をとる感染症	1	0.0	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
008 リケッチャ症	1	0.0	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
009 中枢神経系のウイルス感染症	4	0.0	－	－	－	3	－	－	－	－	－	－
011 皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	34	0.4	3	1	－	9	－	－	－	－	－	－
012 ウイルス性肝炎	10	0.1	－	10	－	－	－	－	－	－	－	－
014 その他のウイルス疾患	10	0.1	3	3	－	2	－	－	－	－	2	－
015 真菌症	4	0.0	1	－	－	－	－	－	－	－	1	1
II 新生物＜腫瘍＞	2,323	26.5	166	749	227	4	438	6	29	－	28	321
022 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	15	0.2	－	－	－	－	1	－	－	－	3	－
023 消化器の悪性新生物＜腫瘍＞	713	8.1	4	303	－	－	303	－	－	－	－	－
024 呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞	304	3.5	－	－	198	－	1	－	－	－	2	－
025 骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞	1	0.0	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
026 皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物＜腫瘍＞	13	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
027 中皮及び軟部組織の悪性新生物＜腫瘍＞	11	0.1	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
028 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	80	0.9	－	－	－	－	69	－	－	－	－	－
029 女性生殖器の悪性新生物＜腫瘍＞	28	0.3	－	－	－	－	3	－	12	－	－	－
030 男性生殖器の悪性新生物＜腫瘍＞	136	1.5	－	－	－	－	－	－	－	－	－	132
031 腎尿路の悪性新生物＜腫瘍＞	161	1.8	－	1	－	－	－	－	－	－	－	154
032 眼、脳及び中枢神経系のその他の中枢神経系の部位の悪性新生物＜腫瘍＞	5	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
033 甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物＜腫瘍＞	11	0.1	－	－	－	－	－	－	－	－	7	4
034 部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞	112	1.3	1	7	22	－	48	1	－	－	－	4
035 リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	176	2.0	149	2	2	－	5	－	－	－	3	1
037 上皮内新生物＜腫瘍＞	87	1.0	－	66	－	－	－	－	5	－	2	14
038 良性新生物＜腫瘍＞	442	5.0	－	369	3	1	7	5	11	－	11	6
039 性状不詳または不明の新生物＜腫瘍＞	28	0.3	12	1	－	3	1	－	1	－	－	6

※四捨五入誤差を含める

	皮膚科	歯科 口腔外科	脳神経外科	心臓 血管外科	呼吸器外科	脳神経内科	循環器内科	精神・心療内科	緩和ケア科	新生児
総 数	145	390	429	171	154	415	629	36	211	28
構 成 比 （ % ）	1.7	4.4	4.9	1.9	1.8	4.7	7.2	0.4	2.4	0.3
I 感染症及び寄生虫症	22	－	－	－	2	12	4	－	－	－
001 腸管感染症	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
002 結核	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
004 その他の細菌性疾患	4	－	－	－	－	6	4	－	－	－
005 主として性的伝播様式をとる感染症	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
008 リケッチャ症	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
009 中枢神経系のウイルス感染症	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
011 皮膚及び粘膜病変を特徴とするウイルス感染症	17	－	－	－	－	4	－	－	－	－
012 ウイルス性肝炎	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
014 その他のウイルス疾患	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
015 真菌症	1	－	－	－	1	－	－	－	－	－
II 新生物	14	11	18	－	100	－	1	1	210	－
022 口唇、口腔及び咽頭の悪性新生物＜腫瘍＞	－	3	－	－	－	－	－	－	8	－
023 消化器の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	1	－	102	－
024 呼吸器及び胸腔内臓器の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	65	－	－	－	38	－
025 骨及び関節軟骨の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－
026 皮膚の黒色腫及びその他の悪性新生物＜腫瘍＞	9	－	－	－	－	－	－	－	4	－
027 中皮及び軟部組織の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	1	－	－	－	8	－
028 乳房の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	－	－	11	－
029 女性生殖器の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	－	－	13	－
030 男性生殖器の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	－	－	4	－
031 腎尿路の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	2	－	－	－	－	－	6	－
032 眼、脳及び中枢神経系のその他の中枢神経系の部位の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	－	－	－	－	2	－
033 甲状腺及びその他の内分泌腺の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	2	－	－	－	－	－	－	－
034 部位不明確、続発部位及び部位不明の悪性新生物＜腫瘍＞	－	1	2	－	24	－	－	－	2	－
035 リンパ組織、造血組織及び関連組織の悪性新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	1	－	－	－	11	－
037 上皮内新生物＜腫瘍＞	－	－	9	－	－	－	－	－	－	－
038 良性新生物＜腫瘍＞	5	7	3	－	8	－	－	－	－	－
039 性状不詳または不明の新生物＜腫瘍＞	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－

	総 数	構成比 (%)	内 科	消化器 内科	呼吸器 内科	小 児 科	外 科	整形 外科	産婦 人科	眼 科	耳鼻 咽喉科	泌尿 器科
Ⅲ 血液及び造血器の疾患 並びに免疫機能の障害	40	0.5	11	8	4	7	9	-	-	-	-	-
040 栄養性貧血	5	0.1	1	2	-	-	1	-	-	-	-	-
041 溶血性貧血	2	0.0	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
042 無形成性貧血及びその他の貧血	8	0.1	3	3	1	-	1	-	-	-	-	-
043 凝固障害、紫斑病及びその他の出血性病態	7	0.1	3	-	-	3	1	-	-	-	-	-
044 血液及び造血器のその他の疾患	13	0.1	3	3	-	2	5	-	-	-	-	-
045 免疫機構の障害	5	0.1	-	-	3	1	1	-	-	-	-	-
Ⅳ 内分泌、栄養及び代謝疾患	258	2.9	165	8	2	37	13	-	-	1	5	3
046 甲状腺障害	13	0.1	4	1	-	2	-	-	-	-	4	-
047 糖尿病	90	1.0	89	-	-	-	-	-	-	1	-	-
048 その他のグルコース調節及び 膵内分泌障害	11	0.1	4	-	-	4	-	-	-	-	-	-
049 その他の内分泌腺障害	44	0.5	21	1	-	17	-	-	-	-	-	2
050 栄養失調（症）	5	0.1	3	-	-	-	2	-	-	-	-	-
051 その他の栄養欠乏症	2	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
052 肥満（症）及びその他の過栄養 ＜過剰摂食＞	1	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
053 代謝障害	92	1.0	42	6	2	14	11	-	-	-	1	1
Ⅴ 精神及び行動の障害	29	0.3	6	3	-	5	2	-	-	-	-	-
054 症状性を含む器質性精神障害	1	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
055 精神作用物質使用による精神 及び行動の障害	10	0.1	3	3	-	-	1	-	-	-	-	-
056 統合失調症、統合失調症型障害 及び妄想性障害	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
057 気分[感情]障害	3	0.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
058 神経症性障害、ストレス関連 障害及び身体表現性障害	8	0.1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-
059 生理的障害及び身体的要因に 関連した行動症候群	2	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
062 心理的発達の障害	2	0.0	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-
063 小児＜児童＞期及び青年期に 通常発症する行動及び情緒の 障害	1	0.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
Ⅵ 神経系の疾患	321	3.7	12	2	59	6	-	3	-	-	42	-
065 中枢神経系の炎症性疾患	16	0.2	4	-	-	2	-	-	-	-	-	-
066 主に中枢神経系を障害する 系統萎縮症	30	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
067 錐体外路障害及び異常運動	70	0.8	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
068 神経系のその他の変性疾患	10	0.1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-
069 中枢神経系の脱髄疾患	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
070 挿間性及び発作性障害	132	1.5	2	1	59	2	-	-	-	-	35	-
071 神経、神経根及び神経そう＜叢＞ の障害	13	0.1	1	-	-	-	-	3	-	-	7	-
072 多発（性）ニューロパチ＜シ＞ ー及びその他の末梢神経系の 障害	6	0.1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
073 神経筋接合部及び筋の疾患	3	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
074 脳性麻痺及びその他の麻痺性 症候群	2	0.0	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-

075	神経系のその他の障害	38	0.4	1	-	-	-	-	-	-	-	-
-----	------------	----	-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

	皮膚科	歯科 口腔外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	脳神経内科	循環器内科	精神・心療内科	緩和ケア科	新生児
Ⅲ 血液及び造血器の疾患並びに免疫機能の障害	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
040 栄養性貧血	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
041 溶血性貧血	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
042 無形成性貧血及びその他の貧血	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
043 凝固障害、紫斑病及びその他の出血性病態	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
044 血液及び造血器のその他の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
045 免疫機構の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ⅳ 内分泌、栄養及び代謝疾患	-	-	2	-	2	10	8	2	-	-
046 甲状腺障害	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-
047 糖尿病	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
048 その他のグルコース調節及び膵内分泌障害	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-
049 その他の内分泌腺障害	-	-	1	-	-	1	-	1	-	-
050 栄養失調（症）	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
051 その他の栄養欠乏症	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
052 肥満（症）及びその他の過栄養＜過剰摂食＞	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
053 代謝障害	-	-	-	-	2	5	7	1	-	-
Ⅴ 精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	4	-	9	-	-
054 症状性を含む器質性精神障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
055 精神作用物質使用による精神及び行動の障害	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
056 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
057 気分〔感情〕障害	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
058 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-
059 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
062 心理的発達の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
063 小児＜児童＞期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ⅵ 神経系の疾患	-	-	16	-	-	176	3	2	-	-
065 中枢神経系の炎症性疾患	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
066 主に中枢神経系を障害する系統萎縮症	-	-	-	-	-	30	-	-	-	-
067 錐体外路障害及び異常運動	-	-	-	-	-	68	-	1	-	-
068 神経系のその他の変性疾患	-	-	-	-	-	7	-	-	-	-
069 中枢神経系の脱髄疾患	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
070 挿間性及び発作性障害	-	-	2	-	-	30	-	1	-	-
071 神経、神経根及び神経そう＜叢＞の障害	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-
072 多発（性）ニューロパチ＜シ＞ー及びその他の末梢神経系の障害	-	-	-	-	-	4	1	-	-	-

073	神経筋接合部及び筋の疾患	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
074	脳性麻痺及びその他の麻痺性症候群	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
075	神経系のその他の障害	-	-	13	-	-	23	1	-	-	-

	総 数	構 成 比 (%)	内 科	消化 器 内 科	呼吸 器 内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科
VII 眼及び付属器の疾患	269	3.1	-	-	-	-	-	-	-	269	-	-
076 眼瞼、涙器及び眼窩の障害	12	0.1	-	-	-	-	-	-	-	12	-	-
077 結膜の障害	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-
079 水晶体の障害	253	2.9	-	-	-	-	-	-	-	253	-	-
080 脈絡膜及び網膜の障害	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
082 硝子体及び眼球の障害	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
VIII 耳及び乳様突起の疾患	56	0.6	1	-	-	-	-	-	-	-	52	-
088 中耳及び乳様突起の疾患	6	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	6	-
089 内耳疾患	37	0.4	1	-	-	-	-	-	-	-	33	-
090 耳のその他の障害	13	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-
IX 循環器系の疾患	1,024	11.7	34	10	8	2	3	3	1	-	-	-
093 高血圧性疾患	9	0.1	3	-	1	-	-	-	-	-	-	-
094 虚血性心疾患	266	3.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
095 肺性心疾患及び肺循環疾患	14	0.2	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
096 その他の型の心疾患	308	3.5	21	-	4	-	2	-	1	-	-	-
097 脳血管疾患	246	2.8	3	2	2	1	-	-	-	-	-	-
098 動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	80	0.9	3	2	-	-	-	2	-	-	-	-
099 静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	98	1.1	3	6	1	-	-	-	-	-	-	-
100 循環器系のその他及び詳細不明の障害	3	0.0	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
X 呼吸器系の疾患	871	9.9	210	31	176	266	9	-	-	-	61	2
101 急性上気道感染症	60	0.7	4	1	1	41	-	-	-	-	12	-
102 インフルエンザ及び肺炎	329	3.7	101	16	59	124	2	-	-	-	-	2
103 その他の急性下気道感染症	97	1.1	2	-	-	95	-	-	-	-	-	-
104 上気道のその他の疾患	50	0.6	1	-	-	-	-	-	-	-	49	-
105 慢性下気道疾患	70	0.8	6	-	35	25	1	-	-	-	-	-
106 外的因子による肺疾患	180	2.0	88	13	40	-	4	-	-	-	-	-
107 主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	39	0.4	5	-	30	-	-	-	-	-	-	-
108 下気道の化膿性及びえく壊>死性病態	10	0.1	1	-	7	-	1	-	-	-	-	-
109 胸膜のその他の疾患	27	0.3	-	-	2	-	1	-	-	-	-	-
110 呼吸器系のその他の疾患	9	0.1	2	1	2	1	-	-	-	-	-	-
XI 消化器系の疾患	1,247	14.2	12	449	2	11	380	-	-	-	9	9
111 口腔、唾液膜及び顎の疾患	383	4.4	1	-	-	1	-	-	-	-	9	-
112 食道、胃及び十二指腸の疾患	68	0.8	1	59	-	-	7	-	-	-	-	-
113 虫垂の疾患	86	1.0	-	1	-	1	84	-	-	-	-	-
114 ヘルニア	97	1.1	-	1	-	-	87	-	-	-	-	9
115 非感染性腸炎及び非感染性大腸炎	20	0.2	1	18	-	-	1	-	-	-	-	-
116 腸のその他の疾患	255	2.9	4	158	-	9	84	-	-	-	-	-

117	腹膜の疾患	5	0.1	1	-	-	-	4	-	-	-	-	-
118	肝疾患	63	0.7	2	56	1	-	2	-	-	-	-	-
119	胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	249	2.8	2	146	1	-	100	-	-	-	-	-
120	消化器系のその他の疾患	21	0.2	-	10	-	-	11	-	-	-	-	-

	皮膚科	歯科 口腔外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	脳神経内科	循環器内科	精神・心療内科	緩和ケア科	新生児
Ⅶ 眼及び付属器の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
076 眼瞼、涙器及び眼窩の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
077 結膜の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
079 水晶体の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
080 脈絡膜及び網膜の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
082 硝子体及び眼球の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ⅷ 耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
088 中耳及び乳様突起の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
089 内耳疾患	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
090 耳のその他の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ⅸ 循環器系の疾患	3	1	111	151	2	138	557	-	-	-
093 高血圧性疾患	-	1	-	-	-	-	4	-	-	-
094 虚血性心疾患	-	-	-	19	-	-	246	-	-	-
095 肺性心疾患及び肺循環疾患	-	-	-	-	1	-	12	-	-	-
096 その他の型の心疾患	-	-	-	29	-	1	250	-	-	-
097 脳血管疾患	-	-	102	-	1	135	-	-	-	-
098 動脈、細動脈及び毛細血管の疾患	3	-	9	21	-	1	39	-	-	-
099 静脈、リンパ管及びリンパ節の疾患、他に分類されないもの	-	-	-	82	-	-	6	-	-	-
100 循環器系のその他及び詳細不明の障害	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
X 呼吸器系の疾患	-	-	-	-	30	33	33	-	-	-
101 急性上気道感染症	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
102 インフルエンザ及び肺炎	-	-	-	-	2	7	16	-	-	-
103 その他の急性下気道感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
104 上気道のその他の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
105 慢性下気道疾患	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
106 外的因子による肺疾患	-	-	-	-	1	20	14	-	-	-
107 主として間質を障害するその他の呼吸器疾患	-	-	-	-	3	1	-	-	-	-
108 下気道の化膿性及びえく壊死性病態	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
109 胸膜のその他の疾患	-	-	-	-	23	-	1	-	-	-
110 呼吸器系のその他の疾患	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-
XI 消化器系の疾患	-	372	-	-	-	2	1	-	-	-
111 口腔、唾液膜及び顎の疾患	-	372	-	-	-	-	-	-	-	-
112 食道、胃及び十二指腸の疾患	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
113 虫垂の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
114 ヘルニア	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
115 非感染性腸炎及び非感染性大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	腸炎										
116	腸のその他の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
117	腹膜の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
118	肝疾患	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
119	胆のう<嚢>、胆管及び膵の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
120	消化器系のその他の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	総 数	構 成 比 (%)	内 科	消化器内科	呼吸器内科	小 児 科	外 科	整形外科	産婦人科	眼 科	耳鼻咽喉科	泌尿器科
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	101	1.2	1	-	-	4	3	5	-	-	3	-
121 皮膚及び皮下組織の感染症	72	0.8	1	-	-	3	3	4	-	-	3	-
122 水疱症	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
123 皮膚炎及び湿疹	6	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
125 じんま<蕁麻>疹及び紅斑	2	0.0	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
127 皮膚付属器の障害	4	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
128 皮膚及び皮下組織のその他の障害	16	0.2	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	340	3.9	21	3	2	9	-	93	-	-	1	2
129 感染性関節障害	1	0.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
130 炎症性多発性関節障害	23	0.3	6	-	1	-	-	10	-	-	-	-
131 関節症	46	0.5	-	-	-	-	-	46	-	-	-	-
132 その他の関節障害	6	0.1	-	-	-	1	-	5	-	-	-	-
133 全身性結合組織障害	18	0.2	7	-	1	8	-	-	-	-	1	-
134 変形性脊柱障害	3	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
135 脊椎障害	165	1.9	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1
136 その他の脊柱障害	30	0.3	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-
137 筋障害	10	0.1	3	3	-	-	-	1	-	-	-	-
138 滑膜及び腱の障害	2	0.0	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
139 その他の軟部組織障害	11	0.1	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1
140 骨の密度及び構造の障害	11	0.1	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-
141 その他の骨障害	7	0.1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
142 軟骨障害	1	0.0	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
143 筋骨格系及び結合組織のその他の障害	6	0.1	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	695	7.9	316	22	11	5	6	1	16	-	9	292
144 糸球体疾患	52	0.6	41	-	-	2	-	-	-	-	9	-
145 腎尿細管間質性疾患	117	1.3	25	5	2	-	1	-	2	-	-	79
146 腎不全	209	2.4	202	-	3	-	-	-	-	-	-	1
147 尿路結石症	104	1.2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	103
148 腎及び尿管のその他の障害	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
149 尿路系のその他の疾患	96	1.1	45	17	6	3	4	1	1	-	-	11
150 男性生殖器の疾患	89	1.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	88
151 乳房の障害	1	0.0	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
152 女性骨盤臓器の炎症性疾患	2	0.0	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-
153 女性生殖器の非炎症性障害	22	0.3	-	-	-	-	-	-	12	-	-	7
154 腎尿路生殖器系のその他の障害	2	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2

	皮膚科	歯科 口腔外科	脳神経外科	心臓 血管外科	呼吸器外科	脳神経内科	循環器内科	精神・心療内科	緩和ケア科	新生児
XII 皮膚及び皮下組織の疾患	81	1	-	-	-	-	3	-	-	-
121 皮膚及び皮下組織の感染症	56	1	-	-	-	-	1	-	-	-
122 水疱症	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
123 皮膚炎及び湿疹	5	-	-	-	-	-	1	-	-	-
125 じんま・蕁麻疹及び紅斑	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
127 皮膚付属器の障害	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-
128 皮膚及び皮下組織のその他の障害	14	-	-	-	-	-	1	-	-	-
XIII 筋骨格系及び結合組織の疾患	8	-	193	-	-	6	2	-	-	-
129 感染性関節障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
130 炎症性多発性関節障害	2	-	-	-	-	4	-	-	-	-
131 関節症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
132 その他の関節障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
133 全身性結合組織障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
134 変形性脊柱障害	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
135 脊椎障害	-	-	161	-	-	-	-	-	-	-
136 その他の脊柱障害	-	-	26	-	-	-	-	-	-	-
137 筋障害	-	-	-	-	-	2	1	-	-	-
138 滑膜及び腱の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
139 その他の軟部組織障害	4	-	2	-	-	-	1	-	-	-
140 骨の密度及び構造の障害	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
141 その他の骨障害	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
142 軟骨障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
143 筋骨格系及び結合組織のその他の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
XIV 腎尿路生殖器系の疾患	-	-	-	1	3	6	7	-	-	-
144 糸球体疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
145 腎尿細管間質性疾患	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-
146 腎不全	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-
147 尿路結石症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
148 腎及び尿管のその他の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
149 尿路系のその他の疾患	-	-	-	-	-	6	2	-	-	-
150 男性生殖器の疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
152 女性骨盤臓器の炎症性疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
153 女性生殖器の非炎症性障害	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
154 腎尿路生殖器系のその他の障害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	総 数	構 成 比 (%)	内 科	消 化 器 内 科	呼 吸 器 内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科
XV 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	37	0.4	-	-	-	1	-	1	36	-	-	-
155 流産に終わった妊婦	2	0.0	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-
158 胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア並びに予想される分娩の諸問題	21	0.2	-	-	-	1	-	1	20	-	-	-
159 分娩の合併症	5	0.1	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-
160 分娩	9	0.1	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	12	0.1	-	-	-	8	-	8	4	-	-	-
164 妊娠期間及び胎児発育の関連する障害	3	0.0	-	-	-	1	-	1	2	-	-	-
166 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	4	0.0	-	-	-	2	-	2	2	-	-	-
172 周産期に発生したその他の障害	5	0.1	-	-	-	5	-	5	-	-	-	-
VII 先天奇形、変形及び染色体異常	18	0.2	2	2	-	2	4	2	1	-	4	2
173 神経系の先天奇形	2	0.0	-	-	-	1	3	1	-	-	-	-
174 眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形	6	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-
175 循環器系の先天奇形	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
178 消化器系のその他の先天奇形	2	0.0	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-
180 腎尿路系の先天奇形	5	0.1	2	-	-	1	-	1	-	-	-	2
181 筋骨格系の先天奇形及び変形	2	0.0	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-

	皮 膚 科	歯 科 口 腔 外 科	脳 神 経 外 科	心 臓 血 管 外 科	呼 吸 器 外 科	脳 神 経 内 科	循 環 器 内 科	精 神 ・ 心 療 内 科	緩 和 ケ ア 科	新 生 児
XV 妊娠、分娩及び産じょく<褥>	-	-	-	-	-		-	-	-	-
155 流産に終わった妊婦	-	-	-	-	-		-	-	-	-
158 胎児及び羊膜腔に関連する母体ケア並びに予想される分娩の諸問題	-	-	-	-	-		-	-	-	-
159 分娩の合併症	-	-	-	-	-		-	-	-	-
160 分娩	-	-	-	-	-		-	-	-	-
XVI 周産期に発生した病態	-	-	-	-	-		-	-	-	-
164 妊娠期間及び胎児発育の関連する障害	-	-	-	-	-		-	-	-	-
166 周産期に特異的な呼吸障害及び心血管障害	-	-	-	-	-		-	-	-	-
172 周産期に発生したその他の障害	-	-	-	-	-		-	-	-	-
VII 先天奇形、変形及び染色体異常	2	-	1	-	-		-	1	-	1
173 神経系の先天奇形	-	-	1	-	-		-	-	-	-
174 眼、耳、顔面及び頸部の先天奇形	2	-	-	-	-		-	-	-	-
175 循環器系の先天奇形	-	-	-	-	-		-	1	-	-
178 消化器系のその他の先天奇形	-	-	-	-	-		-	-	-	-
180 腎尿路系の先天奇形	-	-	-	-	-		-	-	-	-
181 筋骨格系の先天奇形及び変形	-	-	-	-	-		-	-	-	1

	総 数	構成 比(%)	内 科	消化器 内科	呼吸器 内科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科
Ⅷ 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	67	0.8	12	4	4	14	11	-	-	-	-	-
184 循環器系及び呼吸器系に関する症状及び徴候	3	0.0	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-
185 消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	6	0.1	-	2	-	1	-	-	-	-	-	-
186 皮膚及び皮下組織に関する症状及び徴候	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
187 神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候	3	0.0	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-
189 認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴候	11	0.1	3	-	-	1	-	-	-	-	-	-
190 言語及び音声に関する症状及び徴候	3	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
191 全身症状及び徴候	36	0.4	8	2	-	9	1	-	-	-	-	-
195 画像診断及び機能検査における異常所見、診断名の記載がないもの	3	0.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
196 診断名不明確及び原因不明の死亡	1	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Ⅸ 損傷、中毒及びその他の外因の影響	716	8.2	29	13	6	101	12	381	1	-	4	7
197 頭部損傷	62	0.7	-	-	2	1	-	1	-	-	3	-
198 頸部損傷	14	0.2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
199 胸部<郭>損傷	18	0.2	-	1	2	-	-	3	-	-	-	-
200 腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	51	0.6	-	3	-	-	2	27	-	-	-	1
201 肩及び上腕の損傷	35	0.4	-	-	-	-	-	35	-	-	-	-
202 肘及び前腕の損傷	59	0.7	-	-	-	-	-	58	-	-	-	-
203 手首及び手の損傷	20	0.2	-	-	-	-	-	20	-	-	-	-
204 股関節部及び大腿の損傷	140	1.6	-	-	-	-	-	138	-	-	-	-
205 膝及び下腿の損傷	79	0.9	1	-	-	-	-	77	-	-	-	-
206 足首及び足の損傷	14	0.2	-	-	1	-	-	13	-	-	-	-
207 多部位の損傷	4	0.0	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-
208 部位不明の体幹もしくは（四）肢の損傷又は部位不明の損傷	2	0.0	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
209 自然開口部からの異物侵入の作用	5	0.1	1	1	-	-	1	-	-	-	-	2
210 体表面の熱傷及び腐食、明示された部位	5	0.1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
213 凍傷	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
214 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	23	0.3	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-
215 薬用を主としない物質の毒作用	2	0.0	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
216 外因のその他及び詳細不明の作用	116	1.3	10	2	1	99	-	-	-	-	-	-
218 外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	64	0.7	13	5	-	1	9	8	1	-	1	4
219 損傷、中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	2	0.0	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-

	皮膚科	歯科 口腔外科	脳神経外科	心臓血管外科	呼吸器外科	脳神経内科	循環器内科	精神・心療内科	緩和ケア科	新生児
Ⅷ 症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1	－	1	－	5	20	5	－	－	－
184 循環器系及び呼吸器系に関する症状及び徴候	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
185 消化器系及び腹部に関する症状及び徴候	1	－	－	－	－	2	－	－	－	－
186 皮膚及び皮下組織に関する症状及び徴候	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
187 神経系及び筋骨格系に関する症状及び徴候	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
189 認識、知覚、情緒状態及び行動に関する症状及び徴候	－	－	－	－	－	5	2	－	－	－
190 言語及び音声に関する症状及び徴候	－	－	－	－	－	3	－	－	－	－
191 全身症状及び徴候	－	－	1	－	3	9	3	－	－	－
195 画像診断及び機能検査における異常所見、診断名の記載がないもの	－	－	－	－	2	－	－	－	－	－
196 診断名不明確及び原因不明の死亡	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
Ⅸ 損傷、中毒及びその他の外因の影響	14	4	85	19	10	5	3	22	－	－
197 頭部損傷	1	3	49	－	－	2	－	－	－	－
198 頸部損傷	－	－	14	－	－	－	－	－	－	－
199 胸部＜郭＞損傷	－	－	5	－	7	－	－	－	－	－
200 腹部、下背部、腰椎及び骨盤部の損傷	－	－	15	－	1	1	1	－	－	－
201 肩及び上腕の損傷	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
202 肘及び前腕の損傷	－	－	1	－	－	－	－	－	－	－
203 手首及び手の損傷	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
204 股関節部及び大腿の損傷	2	－	－	－	－	－	－	－	－	－
205 膝及び下腿の損傷	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
206 足首及び足の損傷	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
207 多部位の損傷	1	－	－	－	－	1	－	－	－	－
208 部位不明の体幹もしくは（四）肢の損傷又は部位不明の損傷	－	－	－	－	－	1	－	－	－	－
209 自然開口部からの異物侵入の作用	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
210 体表面の熱傷及び腐食、明示された部位	5	－	－	－	－	－	－	－	－	－
213 凍傷	1	－	－	－	－	－	－	－	－	－
214 薬物、薬剤及び生物学的製剤による中毒	－	－	－	－	－	－	－	21	－	－
215 薬用を主としない物質の毒作用	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
216 外陰のその他及び詳細不明の作用	2	－	－	－	－	－	2	－	－	－
218 外科的及び内科的ケアの合併症、他に分類されないもの	1	1	1	19	2	－	－	－	－	－
219 損傷、中毒及びその他の外因による影響の続発・後遺症	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

	総 数	構 成 比 (%)	内 科	消 化 器 内 科	呼 吸 器 内 科	小 児 科	外 科	整 形 外 科	産 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	泌 尿 器 科
XX 傷病及び死亡の外因	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
XXI 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	136	1.5	2	7	1	-	10	84	-	-	-	1
220 検査及び診査のための保健サービスの利用者	8	0.1	-	6	-	-	2	-	-	-	-	-
222 生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者	27	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
223 特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	99	1.1	2	1	-	-	8	84	-	-	-	1
225 その他の環境下での保健サービスの利用者	1	0.0	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
226 家族歴、既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者	1	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
XXII 特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

	皮 膚 科	歯 科 口 腔 外 科	脳 神 経 外 科	心 臓 血 管 外 科	呼 吸 器 外 科	脳 神 経 内 科	循 環 器 内 科	精 神 ・ 心 療 内 科	緩 和 ケ ア 科	新 生 児
XX 傷病及び死亡の外因	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
- 健康状態に影響を及ぼす要因及び保健サービスの利用	-	1	2	-	-	-	-	-	1	27
220 検査及び診査のための保健サービスの利用者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
222 生殖に関連する環境下での保健サービスの利用者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	27
223 特定の処置及び保健ケアのための保健サービスの利用者	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-
225 その他の環境下での保健サービスの利用者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
226 家族歴、既往歴及び健康状態に影響を及ぼす特定の状態に関連する健康障害をきたす恐れのある者	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-
XXII 特殊目的用コード	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

【2019 年（1～12 月度） 地区別・診療科別退院患者数】

退院患者数には転科を含む（単位：件）

	滋賀県											
	大津市			湖南			湖東			その他		
	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
内 科	994	541	453	27	15	12	2	1	1	7	6	1
消 化 器 内 科	1,266	787	479	76	49	27	10	7	3	7	4	3
外 科	854	477	377	25	16	9	10	8	2	5	2	3
呼 吸 器 内 科	465	309	156	22	13	9	3	2	1	13	6	7
小 児 科	556	319	237	13	8	5	2	2	0	0	0	0
整 形 外 科	529	207	322	26	9	17	4	3	1	2	2	0
産 婦 人 科	209	9	200	10	0	10	0	0	0	0	0	0
眼 科	286	100	186	12	8	4	3	1	2	0	0	0
耳 鼻 咽 喉 科	201	117	84	17	11	6	1	1	0	2	2	0
泌 尿 器 科	561	452	109	25	23	2	7	6	1	9	8	1
皮 膚 科	139	81	58	3	1	2	0	0	0	3	1	2
形 成 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	335	128	207	16	6	10	6	4	2	20	9	11
脳 神 経 内 科	415	227	188	9	3	6	1	1	0	0	0	0
脳 神 経 外 科	360	203	157	23	19	4	6	4	2	7	6	1
循 環 器 内 科	561	343	218	37	32	5	8	8	0	3	3	0
呼 吸 器 外 科	109	65	44	21	6	15	5	3	2	3	1	2
心臓血管外科	143	74	69	10	6	4	1	0	1	4	4	0
精神・心療内科	35	13	22	1	0	1	0	0	0	0	0	0
緩和ケア科	177	91	86	12	7	5	0	0	0	2	2	0
比率（%）	90.9%			4.3%			0.8%			1.0%		
合 計	8,195	4,543	3,652	385	232	153	69	51	18	87	56	31

	京都府						他府県			合 計			比率 (%)
	山科地区			その他						計	男	女	
	計	男	女	計	男	女	計	男	女				
内 科	3	3	0	14	9	5	14	9	5	1,061	584	477	11.8
消 化 器 内 科	7	5	2	14	8	6	6	3	3	1,386	863	523	15.4
外 科	9	8	1	6	5	1	4	1	3	913	517	396	10.1
呼 吸 器 内 科	1	0	1	4	2	2	0	0	0	508	332	176	5.6
小 児 科	2	2	0	1	0	1	9	4	5	583	335	248	6.5
整 形 外 科	4	0	4	15	11	4	2	1	1	582	233	349	6.5
産 婦 人 科	5	1	4	1	0	1	16	1	15	241	11	230	2.7
眼 科	1	0	1	0	0	0	4	4	0	306	113	193	3.4
耳 鼻 咽 喉 科	0	0	0	2	0	2	3	2	1	226	133	93	2.5
泌 尿 器 科	2	1	1	5	5	0	7	6	1	616	501	115	6.8
皮 膚 科	1	0	1	0	0	0	2	2	0	148	85	63	1.6
形 成 外 科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
歯科口腔外科	2	0	2	8	2	6	5	3	2	392	152	240	4.3
脳 神 経 内 科	1	1	0	2	2	0	7	3	4	435	237	198	4.8
脳 神 経 外 科	2	2	0	13	10	3	15	12	3	426	256	170	4.7
循 環 器 内 科	3	3	0	10	7	3	8	7	1	630	403	227	7.0
呼 吸 器 外 科	4	3	1	10	9	1	2	1	1	154	88	66	1.7
心臓血管外科	1	0	1	0	0	0	0	0	0	159	84	75	1.8
精神・心療内科	1	0	1	0	0	0	2	0	2	39	13	26	0.4
緩和ケア科	10	7	3	3	1	2	4	0	4	208	108	100	2.3
比率 (%)	0.7%			1.2%			1.2%						
合 計	59	36	23	108	71	37	110	59	51	9,013	5,048	3,965	

【部位（大分類）別・診断年別・腫瘍数（2018年診断）】

		総数	構成比 (%)			総数	構成比 (%)
総数	計	940	100.0	09 (C49) 結合組織、皮下組織及び その他の軟部組織	計	2	0.2
	男	576	61.3		男	—	—
	女	364	38.7		女	2	0.5
構成比 (%)	計		100.0	10 (C50) 乳房	計	75	8.0
	男		100.0		男	—	—
	女		100.0		女	75	20.6
01 (C00-C14) 口唇、口腔及び咽頭	計	15	1.6	11 (C51-C58) 女性性器	計	39	4.1
	男	7	1.2		男	—	—
	女	8	2.2		女	39	10.7
02 (C15-C26) 消化器	計	420	44.7	12 (C60-C63) 男性性器	計	89	9.5
	男	276	47.9		男	89	15.5
	女	144	39.6		女	—	—
03 (C30-C39) 呼吸器系及び胸腔内臓 器	計	158	16.8	13 (C64-C68) 尿路	計	69	7.3
	男	107	18.6		男	57	9.9
	女	51	14.0		女	12	3.3
04 (C40-C41) 骨、関節及び関節軟骨	計	—	—	14 (C69-C72) 眼、脳及びその他の 中枢神経系	計	13	1.4
	男	—	—		男	8	1.4
	女	—	—		女	5	1.4
05 (C42) 造血系及び細網内皮系	計	23	2.4	15 (C73-C75) 甲状腺及びその他の 内分泌腺	計	9	1.0
	男	14	2.4		男	5	0.9
	女	9	2.5		女	4	1.1
06 (C44) 皮膚	計	9	1.0	16 (C76) その他及び不明確な部位	計	—	—
	男	6	1.0		男	—	—
	女	3	0.8		女	—	—
07 (C47) 末梢神経及び自律神経 系	計	—	—	17 (C77) リンパ節	計	7	0.7
	男	—	—		男	4	0.7
	女	—	—		女	3	0.8
08 (C48) 後腹膜及び腹膜	計	4	0.4	18 (C80) 原発部位不明	計	8	0.9
	男	—	—		男	3	0.5
	女	4	1.1		女	5	1.4

【部位（中分類）別・診断年別・腫瘍数（2018年診断）】

		総数	構成比 (%)			総数	構成比 (%)
総数	計	940	100.0	C17 小腸	計	9	1.0
	男	576	61.3		男	8	1.4
	女	364	38.7		女	1	0.3
構成比 (%)	計		100.0	C18 結腸	計	121	12.9
	男		100.0		男	71	12.3
	女		100.0		女	50	13.7
001 舌根部	計	1	0.1	C19 直腸S状結腸移行部	計	7	0.7
	男	1	0.2		男	4	0.7
	女	—	—		女	3	0.8
C02 その他及び部位不明の舌	計	2	0.2	C20 直腸	計	30	3.2
	男	—	—		男	18	3.1
	女	2	0.5		女	12	3.3
C03 歯肉	計	1	0.1	C21 肛門及び肛門管	計	3	0.3
	男	1	0.2		男	1	0.2
	女	—	—		女	2	0.5
C05 口蓋	計	2	0.2	C22 肝及び肝内胆管	計	32	3.4
	男	—	—		男	25	4.3
	女	2	0.5		女	7	1.9
C09 扁桃	計	2	0.2	C23 胆のう	計	9	1.0
	男	—	—		男	5	0.9
	女	2	0.5		女	4	1.1
C10 中咽頭	計	2	0.2	C24 その他及び部位不明の胆道	計	10	1.1
	男	1	0.2		男	8	1.4
	女	1	0.3		女	2	0.5
C11 鼻咽頭	計	2	0.2	C25 腭	計	51	5.4
	男	1	0.2		男	20	3.5
	女	1	0.3		女	31	8.5
C13 下咽頭	計	3	0.3	C32 喉頭	計	2	0.2
	男	3	0.5		男	2	0.3
	女	—	—		女	—	—
C15 食道	計	23	2.4	C34 気管支及び肺	計	149	15.9
	男	20	3.5		男	101	17.5
	女	3	0.8		女	48	13.2
C16 胃	計	125	13.3	C37 胸腺	計	6	0.6
	男	96	16.7		男	3	0.5
	女	29	8.0		女	3	0.8

		総数	構成比 (%)			総数	構成比 (%)
C38 心臓、縦隔及び胸膜	計	1	0.1	C64 腎	計	17	1.8
	男	1	0.2		男	13	2.3
	女	—	—		女	4	1.1
C42 造血系及び細網内皮系	計	23	2.4	C65 腎盂	計	5	0.5
	男	14	2.4		男	3	0.5
	女	9	2.5		女	2	0.5
C44 皮膚	計	9	1.0	C66 尿管	計	6	0.6
	男	6	1.0		男	6	1.0
	女	3	0.8		女	—	—
C48 後腹膜及び腹膜	計	4	0.4	C67 膀胱	計	41	4.4
	男	—	—		男	35	6.1
	女	4	1.1		女	6	1.6
C49 結合組織、皮下組織及びその他の軟部組織	計	2	0.2	C69 眼及び付属器	計	1	0.1
	男	—	—		男	1	0.2
	女	2	0.5		女	—	—
C50 乳房	計	75	8.0	C70 髄膜	計	1	0.1
	男	—	—		男	—	—
	女	75	20.6		女	1	0.3
C53 子宮頸	計	17	1.8	C71 脳	計	6	0.6
	男	—	—		男	4	0.7
	女	17	4.7		女	2	0.5
C54 子宮体部	計	10	1.1	C72 脊髄、脳神経及びその他の中枢神経系	計	5	0.5
	男	—	—		男	3	0.5
	女	10	2.7		女	2	0.5
C56 卵巣	計	12	1.3	C73 甲状腺	計	9	1.0
	男	—	—		男	5	0.9
	女	12	3.3		女	4	1.1
C60 陰茎	計	1	0.1	C77 リンパ節	計	7	0.7
	男	1	0.2		男	4	0.7
	女	—	—		女	3	0.8
C61 前立腺	計	87	9.3	C80 原発部位不明		8	0.9
	男	87	15.1			3	0.5
	女	—	—			5	1.4
C62 精巣	計	1	0.1				
	男	1	0.2				
	女	—	—				

臨床研修センター

研修医・専攻医（後期研修医）を中心に、すべての医療関係者個々の臨床学習を支援しています。実り多い研修にするためには、医療ニーズに触れ、ニーズを満たすために必要な力を個々がMy goalを設定して取り組むことが肝要です。臨床研修センターは研修事業の充実への最大限の支援体制を目指しています。

【初期臨床研修支援事業】

医科初期臨床研修においては、マッチング採用の当院研修希望者に加え、京都府立医科大学附属病院、京都大学医学部附属病院及び滋賀医科大学医学部附属病院からのたすきがけ研修医を受け入れている。

2年次研修医は1名が育休を取得し次年度に研修修了であるが、残る全員は初期研修を修了し、各々が希望する後期研修へと進むこととなった。

※2019年度研修者

（医科）

・2年次

市立大津市民病院採用 9名

・1年次

市立大津市民病院採用 9名

（歯科）

・1年次

市立大津市民病院採用 1名

臨床研修センターロゴマーク



武士（もののふ）の
やばせの舟は早けれど
急がば回れ瀬田の長橋

【2019年度の主な事業】

＜シミュレーション研修＞

研修医及び新規採用看護師を対象に、オリエンテーションの一環として患者への注射等のシミュレーションを実施した。外部の研修会場にて動画での講義及び専門の用具を利用し、実現に近い状態での研修となった。

＜研修医リフレッシュ研修（2019年9月13日（金）～14日（土）宿泊研修）＞

研修管理委員（院長、センター長、外部委員、指導医等）と研修医による意見交換会の後、西教寺にて1泊2日の宿泊研修を実施した。意見交換会で出される研修医からの意見は次年度の研修プログラムに反映させている。

＜近畿厚生局による実施調査（2020年1月23日（木）＞

当院臨床研修センターの運営状況等について近畿厚生局職員による資料調査・現場視察・研修医との面談が行われた。幾つかの項目において改善を要する項目の指摘があったため、職員で情報を共有し、指摘事項の改善を行った。

＜実習生受入れ＞

医師、看護師、コメディカル等医療職の資格取得を目指す学生の実習先として、2019年度も多くの学生実習を受入れた。次年度以降においても現場職員と調整し、学生の受入を継続する予定である。

【院内研修支援事業】

＜蘇生研修事業＞

日本蘇生協会(JRC) 蘇生ガイドライン 2015 に準拠されている BLS 研修を看護師・コメディカルを対象に実施した。実施にあたり、職員で一定の資格を有する者(日本救急医学会 ICLS インストラクター等)を対象にインストラクター研修を実施し、新規インストラクターには昨年同様、白衣に装着できるオリジナルピンバッジを授与した。

また、BLS 研修受講者には名札ケースに入れられるよう、名刺サイズの研修修了証(下図)を交付した。

■インストラクター研修

研修回数：2回 登録インストラクター数：13名

■BLS 研修

研修回数：5回、受講職員数：43名

このほか、日本救急医学会 ICLS 講習会事業について、事業を円滑に実施することができた。

ICLS 開催回数：2回、受講者：48名。



【インターネット情報交換活動】

「Facebook：大津市民病院臨床研修センター」を利用して、即時性の高い情報交換を実施している。